【こうぎん外為 Web サービス】
輸入信用状サービス
ご利用マニュアル

2025 年 7 月

高知銀行

目次

1　はじめに..... 4
1.1　本マニュアルで記載する内容 4
2　輸入信用状取引機能の全体概要 4
2.1　画面構成..... 4
2.2　輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼からマスターデータ管理までの操作フロー..... 8
2.2.1　輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼..... 8
2.2.2　マスターデータ管理 8
3　日中業務..... 9
3.1　輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼作成..... 9
3.1.1　輸入信用状開設依頼作成(新規作成) 9
3.1.2　輸入信用状開設依頼入力(簡易作成) 26
3.1.3　輸入信用状開設依頼作成(テンプレート保存) 28
3.1.4　輸入信用状開設依頼入力(テンプレート選択) 29
3.1.5　輸入信用状開設依頼入力(テンプレートメンテナンス).....31
3.1.6　輸入信用状条件変更依頼入力.....34
3.1.7　輸入信用状取消依頼入力 41
3.2　輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼承認.....45
3.2.1　輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼承認 45
3.2.2　輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼の差戻し 50
4　輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼管理業務.....52
4.1　輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼照会.....52
4.1.1　輸入信用状開設依頼一覧照会.....53
4.1.2　輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼明細照会 55
4.1.3　輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼一覧のファイル出力 57
4.1.4　輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼の修正 58
4.1.5　輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼の取消し 61
4.2　受益者情報管理 63
4.2.1　受益者情報新規登録 63
4.2.2　受益者情報修正.....65
4.3　通知銀行情報管理画面 67
4.3.1　通知銀行新規登録.....67
4.3.2　通知銀行情報修正 69
4.4　商品情報管理画面.....71

4.4.1　商品情報新規登録 71
4.4.2　商品情報修正 73
5　付録 75
5.1　[付録Ｉ]　国名一覧 75

1　はじめに

本資料は、輸入信用状開設・条件変更サービスの操作マニュアル業務編です。

1.1　本マニュアルで記載する内容

本マニュアルは、輸入信用状取引サービスがご提供する各機能の操作を対象としております。

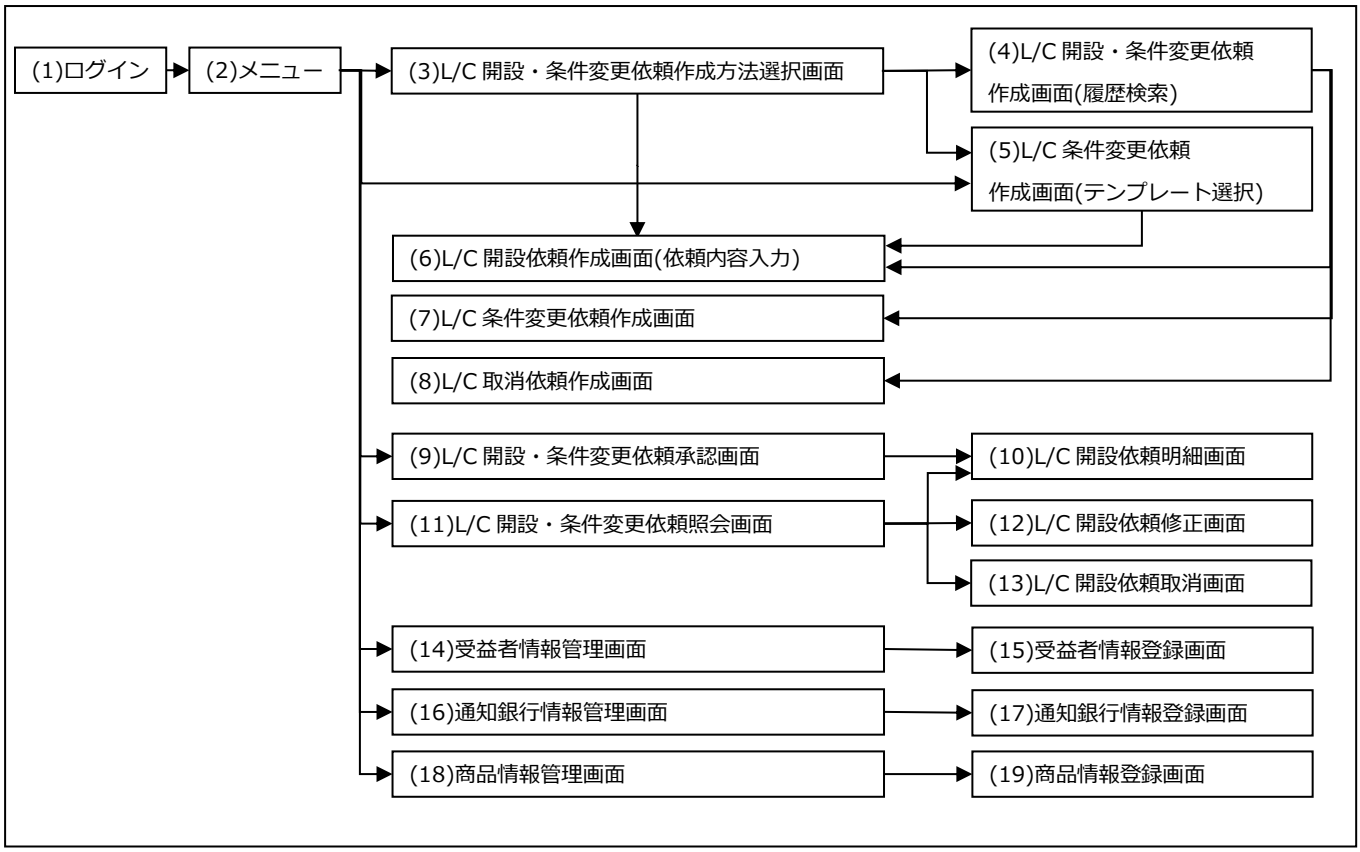
2　輸入信用状取引機能の全体概要

本章では、輸入信用状取引の全体概要ついてご説明いたします。

2.1　画面構成

本節では、輸入信用状取引の画面の構成をご説明いたします。

本取引の画面遷移は、下図のとおりです。

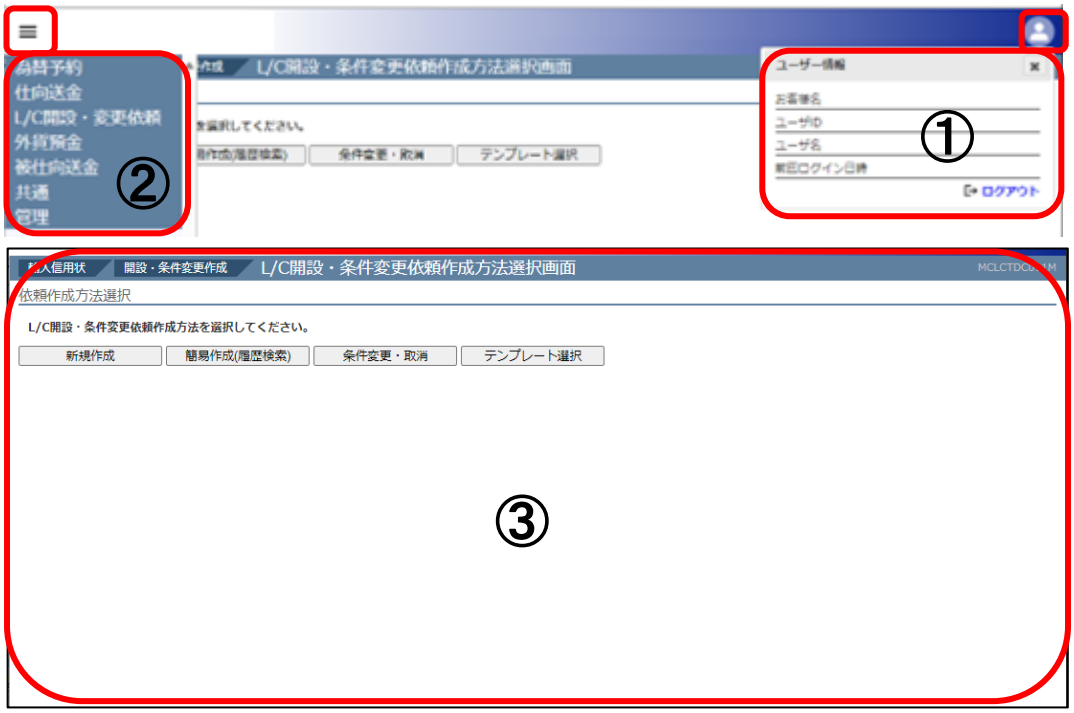


各画面の概要は以下のとおりです。

No.	画面名	説明
(1)	ログイン画面	・ログインするための画面です。 ・本サービスの入り口となる画面です。
(2)	メインメニュー	・本サービスへのログイン後の画面です。各種業務機能へ遷移するためのメニューが表示されます。
(3)	L/C 開設･条件変更依頼作成方法選択画面	・輸入信用状開設・条件変更依頼の作成方法を選択する画面です。 ・「新規作成」「履歴検索(簡易作成)」「テンプレート選択」の 3 つから作成方法を選択することができます。
(4)	L/C 開設･条件変更依頼作成画面(履歴検索)	・輸入信用状開設履歴の参照、輸入信用状開設依頼を簡易作成、および輸入信用状条件変更依頼・輸入信用状取消依頼を作成するための画面です。
(5)	L/C 条件変更依頼作成画面(テンプレート選択)	・予め保存した輸入信用状開設依頼のテンプレートから輸入信用状開設依頼を簡易作成するための画面です。 ・テンプレートから入力情報を引継いで輸入信用状開設依頼を作成することができます。 ・テンプレートは輸入信用状開設依頼から保存することができます。
(6)	L/C 開設依頼作成画面(依頼内容入力)	・輸入信用状開設依頼を作成する画面です。 ・テンプレートはこの画面から登録可能です。
(7)	L/C 条件変更依頼作成画面(依頼内容入力)	・本サービスで開設した輸入信用状に対して条件変更依頼を作成する画面です。
(8)	L/C 取消依頼作成画面(依頼内容入力)	・本サービスで開設した輸入信用状に対して取消依頼を作成する画面です。
(9)	L/C 開設・条件変更依頼承認画面	・作成した輸入信用状開設・条件変更依頼を承認する画面です。 ・依頼を承認することで、弊行に依頼データが送信されます。
(10)	L/C 開設依頼明細画面	・作成した輸入信用状開設・条件変更依頼の明細を表示する画面です。 ・承認や依頼に不備がある場合、作成した担当者に差戻すことができます。
(11)	L/C 開設・条件変更依頼照会画面	・抽出条件を指定して、作成済みの輸入信用状開設・条件変更依頼を照会する画面です。
(12)	L/C 開設依頼修正画面	・選択した作成済み L/C 開設・条件変更依頼の内容を修正する画面です。

No.	画面名	説明
(13)	L/C 開設依頼取消画面	・選択した作成済み L/C 開設・条件変更依頼の取消しを行う画面です。
(14)	受益者情報管理画面	・マスター登録済みの受益者情報の一覧を照会する画面です。
(15)	受益者情報登録画面	・受益者情報をマスター登録(修正)する画面です。
(16)	通知銀行情報管理画面	・マスター登録済みの通知銀行情報の一覧を照会する画面です。
(17)	通知銀行情報登録画面	・通知銀行情報をマスター登録(修正)する画面です。
(18)	商品情報管理画面	・マスター登録済みの商品情報の一覧を照会する画面です。
(19)	商品登録画面	・商品情報をマスター登録(修正)する画面です。

業務画面は下図のとおり、大きく分けて 3 つの部分より構成されており、業務操作は③にて行います。



各部分の名称と概要は下表のとおりです。

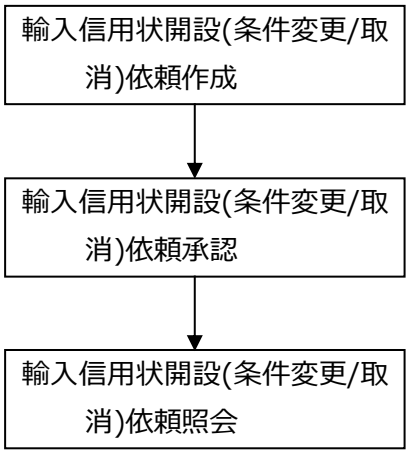
No.	部品名	概要
①	ユーザ情報	ログインしているお客様の会社名、ユーザ ID、ユーザ名を表示します。 こちらの情報は全画面共通で表示されます。
②	業務メニュー	業務メニューの一覧が表示され、業務メニューをクリックすると、業務画面に遷移するボタンが表示されます。 それぞれのボタンを押下することで、業務実行画面へ遷移します。 こちらの情報は全画面共通で表示されます。
③	業務画面	業務メニューで選択された業務画面が表示されます。

2.2 輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼からマスターデータ管理までの操作フロー

本節では、輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼の入力から承認の実施、マスターデータの管理までの操作フローについてご説明いたします。

2.2.1 輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼

本小節では、輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼の作成、承認、照会までの操作フローをご説明いたします。



輸入信用状情報を入力して輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼を作成します。

管理者が輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼の内容を確認し、承認します。

輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼の照会・修正を行います。

2.2.2 マスターデータ管理

本小節では、輸入信用状開設依頼作成に必要な情報の登録に関する操作フローをご説明いたします。

受益者情報管理	受益者情報の登録、修正を行います。
通知銀行情報管理	通知銀行の登録、修正を行います。
商品情報管理	商品情報の登録、修正を行います。

3　日中業務

本章では、輸入信用状取引の操作についてご説明いたします。

3.1　輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼作成

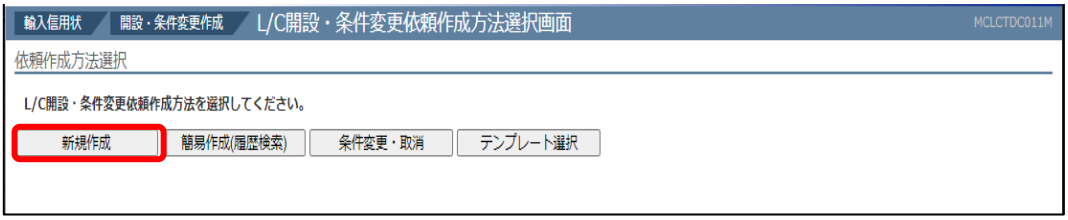
本節では、輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼を作成する操作についてご説明いたします。

3.1.1　輸入信用状開設依頼作成(新規作成)

本小節では、輸入信用状開設依頼を新規に作成する場合の操作についてご説明いたします。
新規作成の他に輸入信用状開設依頼を簡易作成(履歴検索、テンプレート選択)することが可能です。
簡易作成については、
「輸入信用状開設依頼作成(簡易作成)」、「輸入信用状開設依頼入力(テンプレート選択)」をご参照ください。

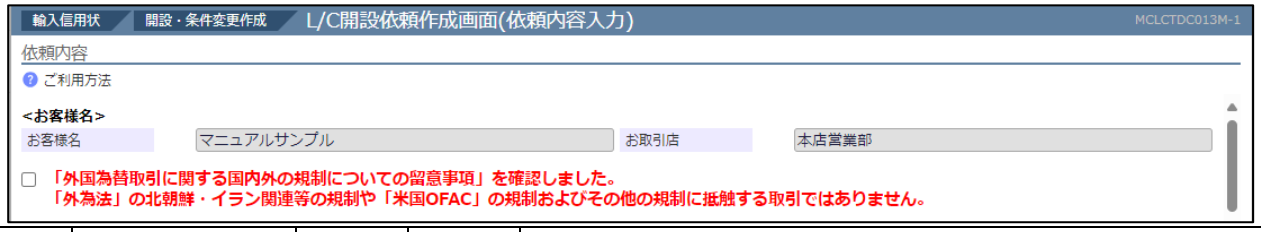
(1) メニューより[依頼作成方法選択]ボタンを押下し、L/C 開設・条件変更依頼作成方法選択画面を表示してください。

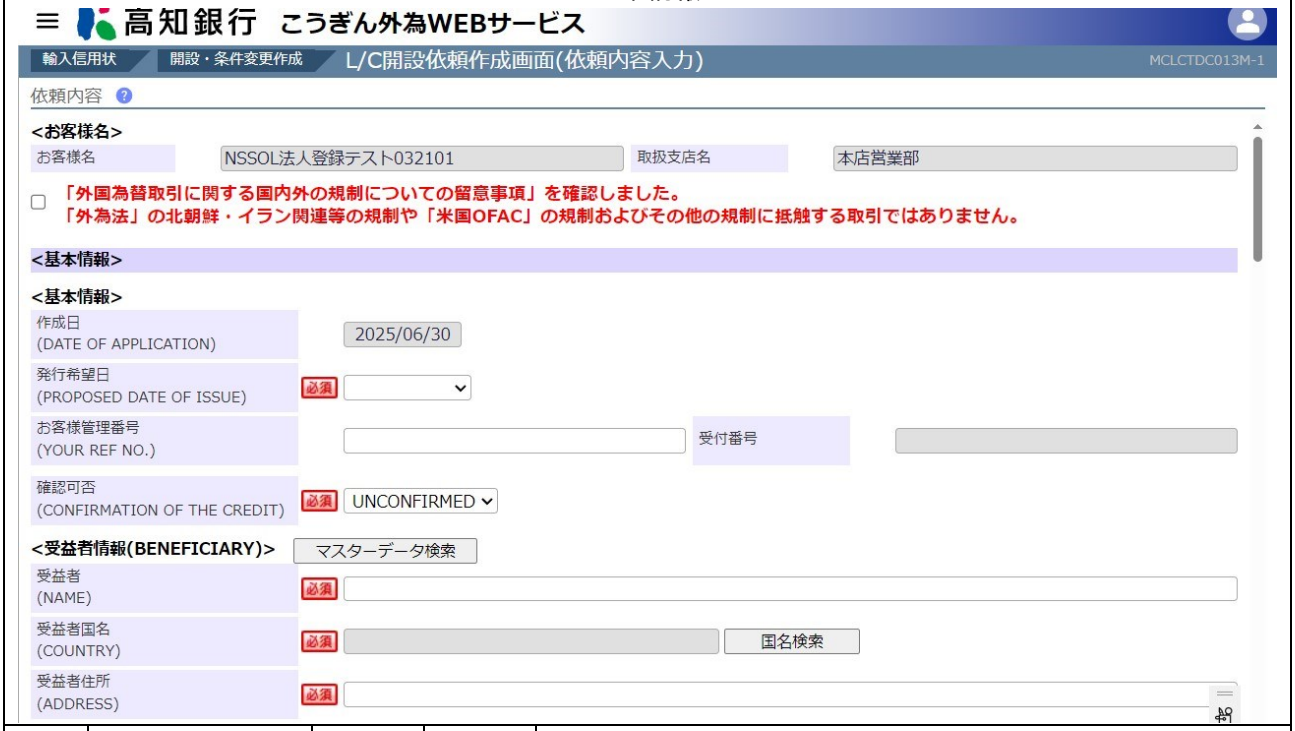
(2) 依頼作成方法選択欄から、[新規作成]ボタンを押下してください。



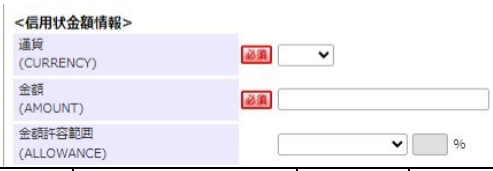
(3) L/C 開設依頼作成画面(依頼内容入力)画面が表示されます。
ご希望の輸入信用状開設の内容に従って、各項目へ情報を入力(選択)してください。

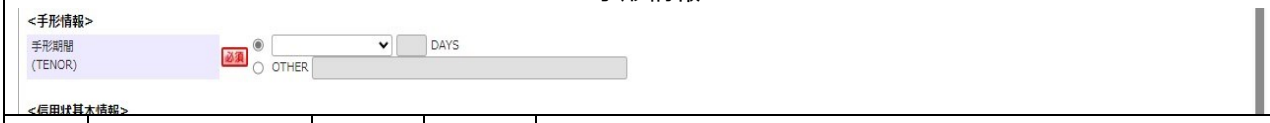
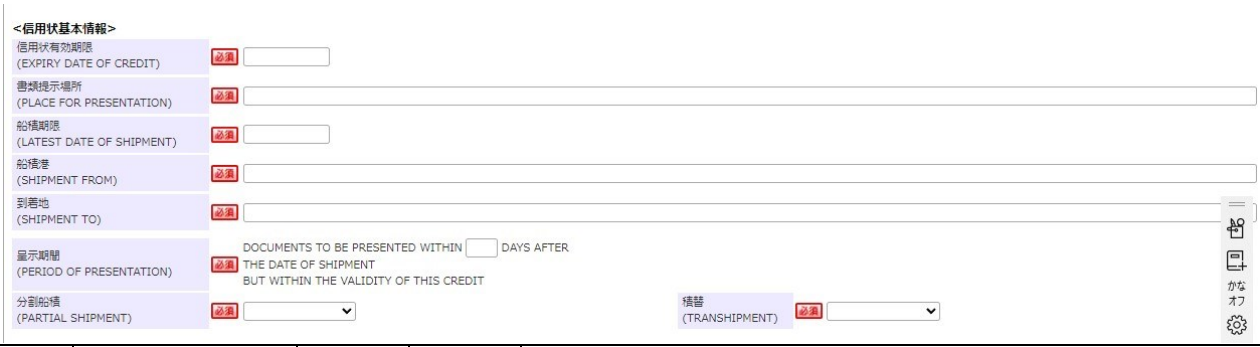
それぞれの入力項目の説明・省略可否は下表のとおりです。

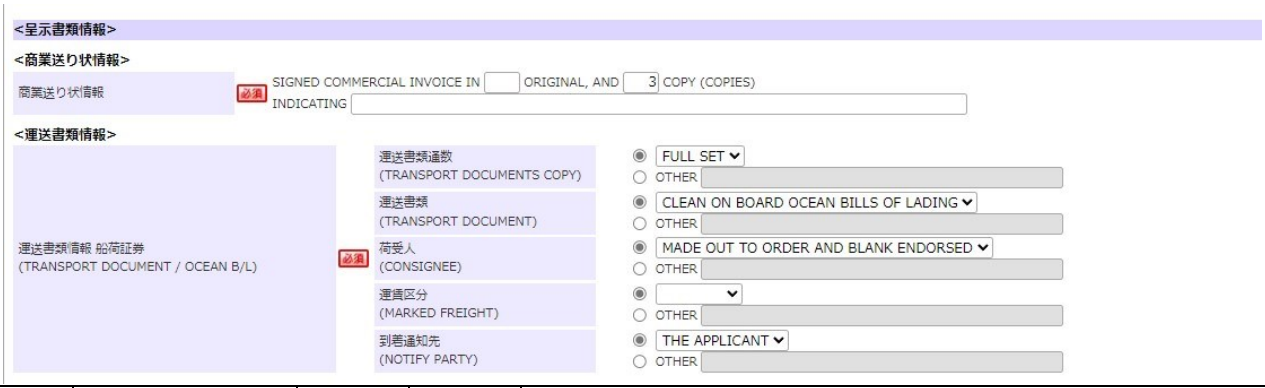
No.	項目名	省略可否	桁数	内容
<お客様名> 				
1	お客様名	否	-	・輸入信用状開設依頼を作成されるお客様の会社名が表示されます。 ・読み取り専用項目である為、変更することはできません。
2	お取引店名	否	-	・お取引店が表示されます。 ・読み取り専用項目である為、変更することはできません。

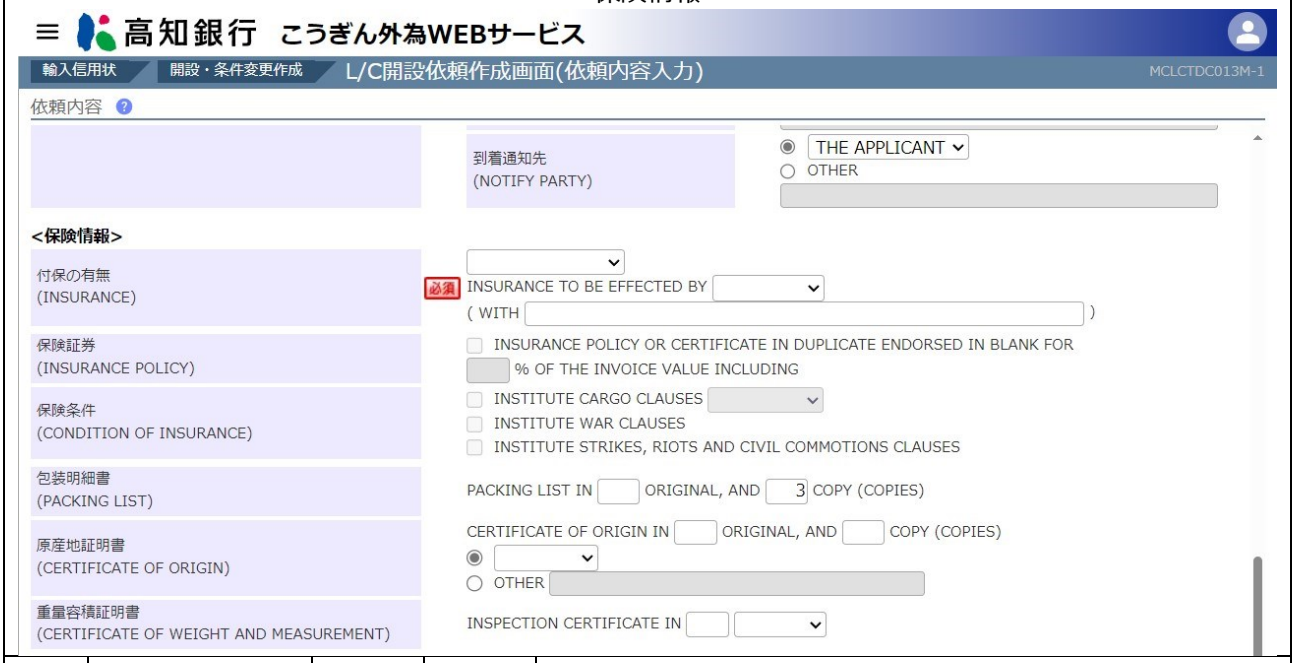
No.	項目名	省略可否	桁数	内容
<基本情報>  				
3	作成日	否	-	・依頼を作成した日付が表示されます。 ・読み取り専用項目であり、変更することはできません。
4	発行希望日	否	-	・カレンダーから信用状発行希望日を選択します。 ・発行希望日に指定可能な日付には制限を設けています。 ・形式：YYYY/MM/DD
5	お客様管理番号	可	20	・お客様にて管理する番号を入力します。 ・入力可能文字：半角英数大文字、下記の記号 /-?:().,'+半角スペース
6	受付番号	-	20	・L/C 開設依頼を作成し、承認依頼した際に自動採番されるコードです。 ・読み取り専用項目であり、変更することはできません。
7	確認可否	否	-	・確認可否を以下のリストから選択します ・UNCONFIRMED ・CONFIRMED ※CONFIRMED の場合は事前に弊行までご相談ください。
<受益者情報(BENEFICIARY)>				

No.	項目名	省略可否	桁数	内容
8	マスターデータ検索ボタン(受益者情報)	-	-	・マスター登録した受益者情報を表示し、選択することができます。
9	受益者	否	70	・受益者(輸出者)の名前を入力します。 ・入力可能文字：半角英数大文字、下記の記号 /-?:().,'+半角スペース
10	受益者国名	否	35	・受益者(輸出者)の国名を選択します。
11	国名検索ボタン	-	-	・登録されている国名の一覧を表示し、選択します。
12	受益者住所	否	75	・受益者(輸出者)の住所を入力します。 ・入力可能文字：半角英数大文字、下記の記号 /-?:().,'+半角スペース
<依頼人情報(APPLICANT)> <通知銀行情報(ADVISING BANK)> 				
13	依頼人	否	-	・輸入信用状開設依頼人の英文名を表示します。 ・弊行にお届出の英文名を表示します。
14	依頼人国名	否		・依頼人の国名を表示します。
15	依頼人住所	否	-	・輸入信用状開設依頼人の英文住所(所在地)を表示します。 ・弊行にお届出の英文住所を表示します。
16	マスターデータ検索ボタン(通知銀行情報)	-	-	・マスター登録した通知銀行情報を表示し、選択することができます。

No.	項目名	省略可否	桁数	内容
17	指定の有無	否	-	・通知銀行の指定の有無をリストから選択します。 ・通知銀行の指定がある場合は「あり」、指定がない場合は「なし」を選択してください。
18	BIC (SWIFT CODE)	可	8 or 11	・通知銀行の BIC(SWIFT CODE)を入力します。 ・入力可能文字：半角英数大文字
19	通知銀行	条件付	58	・通知銀行名を入力します。 ・通知銀行指定の有無（No.17）が「あり」の場合、必須入力となります。 ・入力可能文字：半角英数大文字、下記の記号 /-?:().,'+半角スペース
20	支店名	可	70	・通知銀行名の支店名を入力します。
21	国名	条件付	35	・通知銀行の国名を選択します。 ・通知銀行指定の有無（No.17）が「あり」の場合、必須入力となります。
22	国名検索ボタン	-	-	・登録されている国名の一覧を表示し、選択します。
23	通知銀行住所	可	70	・通知銀行の住所を入力します。 ・入力可能文字：半角英数大文字、下記の記号 /-?:().,'+半角スペース
<信用状金額情報>  				
24	通貨	否	-	通貨(通貨コード)を選択します。 ※JPY（円）、USD（米ドル）、EUR（ユーロ）以外の通貨の場合は、事前に弊行までご相談ください。
25	金額	否	16	・開設金額を入力します。 ※　整数部は 13 桁以内で入力してください。 ※　小数部は 2 桁以内で入力してください。
26	金額許容範囲	可	-	・指定した金額との差を許容する場合、その許容範囲を以下のリストから指定します。 ・ABOUT(10%) ・MAX ・MORE OR LESS ・MORE ・LESS

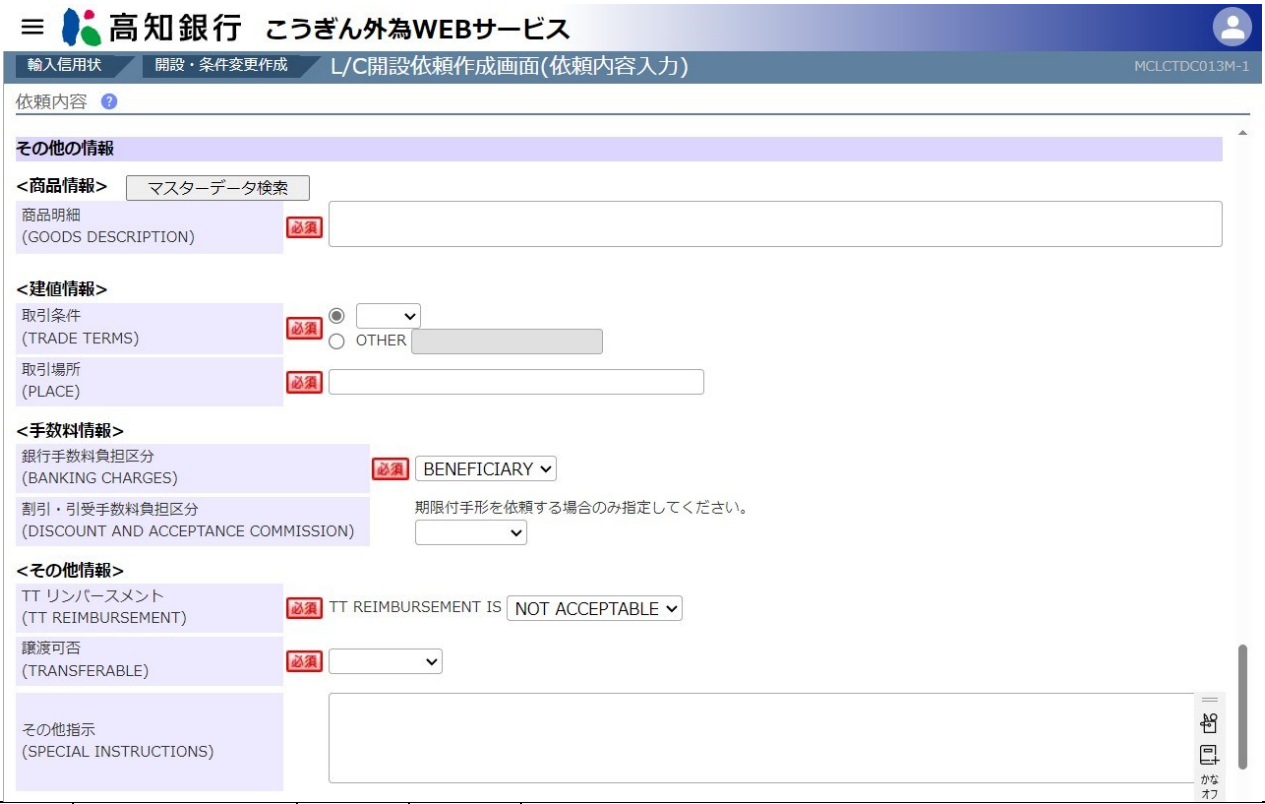
No.	項目名	省略可否	桁数	内容
27	金額許容範囲	条件付	2	・金額許容範囲（No.25）で、「MORE OR LESS」「MORE」「LESS」を指定した場合、その許容割合を入力します。
<手形情報>  				
28	手形期間	否	-	・手形期間を以下のリストから選択します。 ・AT SIGHT ・AFTER SIGHT ・AFTER B/L DATE ・OTHER ※OTHER の場合は手形期間を入力してください。
29	手形期間日数	条件付	3	・手形期間が「AFTER SIGHT」「AFTER B/L DATE」の場合に入力します。 ・入力可能文字：半角数字
<信用状基本情報>  				
30	信用状有効期限	否	-	・カレンダーから信用状の有効期限を入力します。 ・形式：YYYY/MM/DD
31	書類呈示場所	否	13	・書類呈示場所を入力します。 ・入力可能文字：半角英数大文字、下記の記号 ・/-?:().,'+半角スペース
32	船積期限	否	-	・カレンダーから船積期限を選択します。 ・形式：YYYY/MM/DD
33	船積港	否	16	・積出港/出発空港を入力します。 ・入力可能文字：半角英数大文字、下記の記号 /-?:().,'+半角スペース
34	到着地	否	19	・目的港/仕向空港を入力します。 ・入力可能文字：半角英数大文字、下記の記号 /-?:().,'+半角スペース

No.	項目名	省略可否	桁数	内容
35	呈示期間	否	2	・書類呈示期間（日数）を入力します。 ・入力可能文字：半角数字
36	分割船積	否	-	・分割船積の可否を以下のリストから選択します ・ALLOWED ・NOT ALLOWED
37	積替	否	-	・積替の可否を以下のリストから選択します ・ALLOWED ・NOT ALLOWED
<呈示書類情報><運送書類情報>  				
38	商業送り状情報	否	原本 1 写 2	・商業送り状の通数を指定します。 ※原本（ORIGINAL）通数、写（COPY）通数とも入力は必須です。 ・入力可能文字：半角数字
39	運送書類通数	否	-	・運送書類(BL)の必要通数を以下のリストから選択します。 ・FULL SET ・2/3 SET ※これ以外は OTHER にチェックを入れ、個別に指定してください。
40	荷受人	否		・BL CONSIGNEE を以下のリストから選択します。 ・MADE OUT TO ORDER AND BLANK ENDORSED ・MADE OUT TO ORDER OF
41	運賃区分	否	-	・運賃区分を以下のリストから選択します。 ・PREPAID ・COLLECT

No.	項目名	省略可否	桁数	内容
42	到着通知先	否	-	・到着通知先を以下のリストから選択します。 ・APPLICANT ＊APPLICANT 以外の場合は、OTHER にチェックを入れ、個別に指定してください。
				<保険情報> 
43	付保の有無	否	-	・付保者を以下のリストから選択します。 ・APPLICANT ・BENEFICIARY
44	保険会社名	可	50	・「付保の有無」（No.50）で"APPLICANT"を選択した場合、保険会社名を入力します。 ・入力可能文字：半角英数大文字、下記の記号 /-?:().,'+半角スペース
45	保険証券	条件付	-	・「付保の有無」（No.50）で"BENEFICIARY"を選択した場合、必須となります。
46	保険条件	条件付	-	・「付保の有無」（No.50）で"BENEFICIARY"を選択した場合、必須となります。 “INSTITUTE CARGO CLAUSES”を選択した場合必須となります。貨物保険種類を以下のリストから選択します。 ・ALL RISKS ・W.A. ・F.P.A.

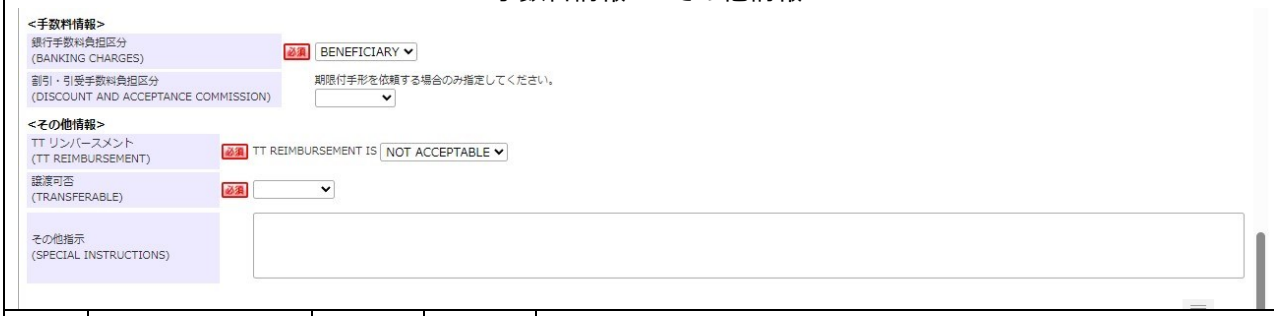
No.	項目名	省略可否	桁数	内容
47	包装明細書	可	1	・包装明細書の通数を入力します。 ・入力可能文字：半角数字
48	原産地証明書通数	可	1	・原産地証明書の通数を入力します。 ・入力可能文字：半角数字
49	原産地証明書書式選択フラグ	否	-	・原産地証明書書式をリストから選択するか、任意に入力するかをラジオボタンで選択します。
50	原産地証明書書式選択肢	可	-	・原産地証明書の書式を以下のリストから選択します。 ・G.S.P FORM(A)
51	重量容積証明書	可	1	・検査証明書の数量を入力します。 ・入力可能文字：半角数字
52	受益者の証明書	可	120 ※1	・受益者の証明書を入力します。 ・入力可能文字：半角英数大文字、下記の記号 /-?:().,'+半角スペース

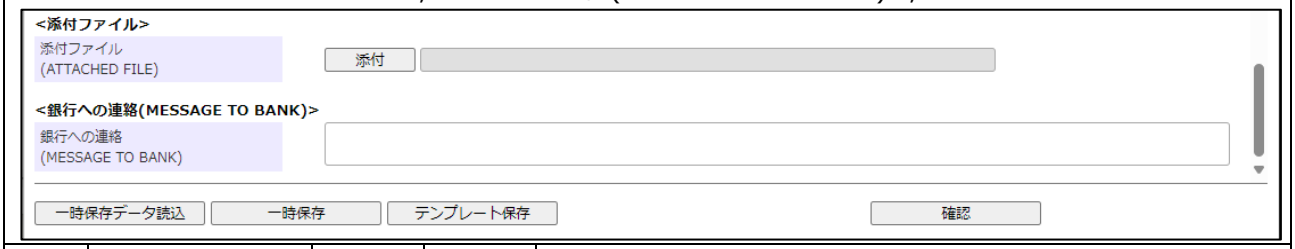
<商品情報>



53	商品明細	否	240 ※2	・商品明細を入力します。 ・入力可能文字：半角英数大文字、下記の記号 /-?:().,'+半角スペース

<建値情報>

No.	項目名	省略可否	桁数	内容
54	建値情報	否	-	・取引（建値）条件をリストから選択するか、任意に入力するかをラジオボタンで選択します。
55	取引条件選択肢	条件付	-	・取引条件を以下のリストから選択します。 ・FOB ・CFR（C&F） ・CIF ・取引（建値）条件が上記リスト以外の場合に取引条件を入力します。 ・入力可能文字：半角英数大文字、下記の記号 /-?:().,'+半角スペース
56	取引場所	否	30	・取引場所を入力します。 ・入力可能文字：半角英数大文字、下記の記号 /-?:().,'+半角スペース
<手数料情報><その他情報>  				
57	銀行手数料負担区分	否	-	・手数料負担区分を以下のリストから選択します。 ・BENEFICIARY ・APPLICANT
58	割引・引受手数料負担区分	可	-	・割引・引受手数料負担区分を以下のリストから選択します。 ・APPLICANT ・BENEFICIARY
59	TT リンバースメント	否	-	・電信による手形代金払戻しの禁止・許可を以下のリストから選択します。 ・ALLOWED ・PROHIBITED
60	譲渡可否	否	-	・譲渡可否について以下のリストから選択します。 ・譲渡可能 ・譲渡不可能
61	その他指示	可	150	・その他、指示する情報がある場合に入力します。 ・入力可能文字：半角英数大文字、下記の記号 /-?:().,'+半角スペース

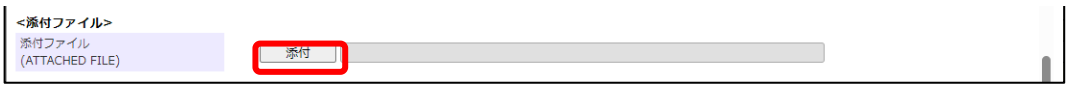
No.	項目名	省略可否	桁数	内容
62	その他条件	可	120 ※1	・その他条件を入力します。 ・入力可能文字：半角英数大文字、下記の記号 /-?:().,'+半角スペース
63	書類送付方法	否	-	・書類送付方法を以下のリストから選択します。 IN：・ONE LOT　・TWO LOTS BY：・COURIER　・REGISTERD　AIRMAIL
64	輸入ユーザンス	否	-	・輸入ユーザンスの希望有無を以下リストから選択します。 ・希望します ・希望しません
65	ユーザンス通貨	可	-	・輸入ユーザンスを希望する場合、通貨をリストから入力します。
66	ユーザンス期間	可	2	・輸入ユーザンスを希望する場合、期間日数を入力します。 ・入力可能文字：半角数字
<添付ファイル>,<銀行への連絡(MESSAGE TO BANK)>,ボタンエリア  				
67	添付ファイル	可	-	・添付資料がある場合に添付ボタンを押下してファイル名を指定します。 ・添付資料は 5 メガバイト以下のファイルに限ります。 ・ファイル形式の種類は問いません。
68	銀行への連絡事項	可	120* *半角入力時の桁数です。 ※1	・弊行への連絡事項を入力します。 ・入力可能文字：全角文字、半角英数字、記号
69	一時保存データ読込ボタン	-	-	・一時保存したデータを読み込むことができます。 ・現在入力中のデータがある場合、そのデータは破棄されます。
70	一時保存	-	-	・入力中のデータを一時保存することができます。 ・ユーザー毎に 1 つだけ保存することができます。 ・データは追加で保存しない限り残り続けます。
71	テンプレート保存ボタン	-	-	・入力中のデータをテンプレートとして保存することができます。

No.	項目名	省略可否	桁数	内容
72	確認ボタン	-	-	・入力内容をチェックし、不備がなければ、確認画面に遷移します。

※１：最大２行まで登録可能。ただし、１行は 60 桁まで。
　　１行に 60 桁を越えて入力した場合、60 桁毎に１行とみなします。
※2：最大４行まで登録可能。ただし、１行につき 60 桁まで。
　　１行に 60 桁を越えて入力した場合、60 桁毎に１行とみなします。
入力可能な桁数を超過した場合はエラーとなります。
その場合は、別途、内容を記載したファイルを作成いただき、添付資料としてご提出ください。

●「添付ファイル」の添付方法

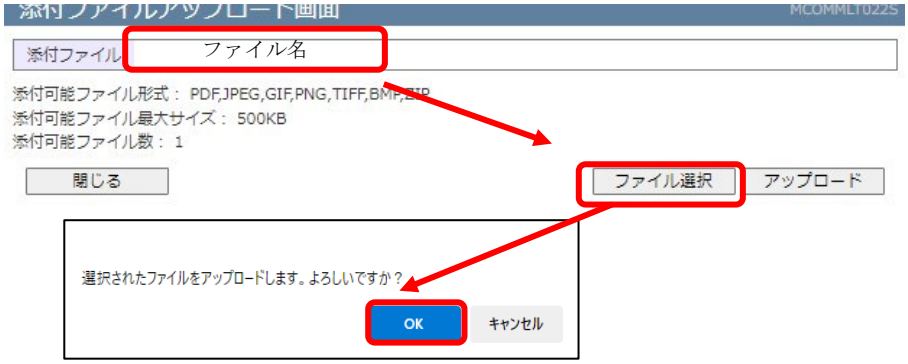
① [添付]ボタンを押下してください。添付ファイルアップロード画面が表示されます。



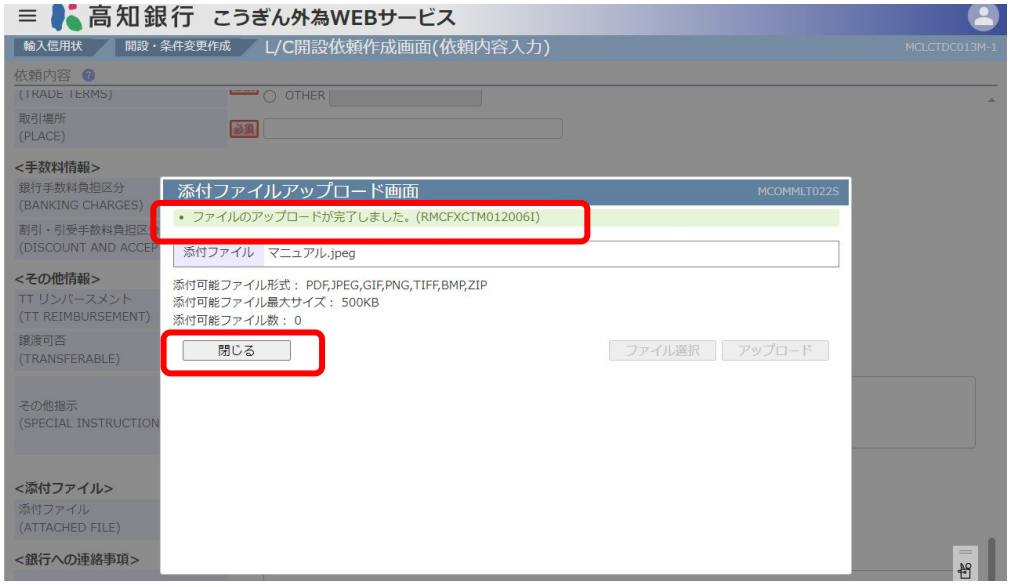
② [ファイルの選択]ボタンを押下するとファイル選択ダイアログが表示されるので、添付する PDF ファイル（5MB 以下）を選択し、[アップロード]ボタンを押下してください。

確認メッセージが表示されますので、[OK]ボタンを押下してください。

アップロードするファイルに対してウイルススキャンを実行し、ウイルス感染有無を確認します。



③ ファイルが正常にアップロードできたら、メッセージが表示されます。



④ [閉じる]ボタンを押下して添付ファイルアップロード画面を閉じてください。

添付ファイル名が表示されます。

●アップロード後の「添付ファイル」削除方法

① [添付]ボタンを押下してください。現在添付されているファイルに、アップロード済の添付ファイル名が表示されます。

② 上記赤枠内のボタンを押下すると、確認メッセージが表示されますので、[OK]ボタンを押下してください。

③ アップロードされたファイルが削除され、メッセージが表示されます。

L/C 開設依頼作成画面(依頼内容入力)より、輸入信用状開設依頼の内容を入力してください。

この際、受益者情報、通知銀行情報、商品情報がマスターデータとして登録されている場合、各項目の[マスターデータ検索]ボタンから情報を読み込むことができ、入力の手順を簡略化することができます。

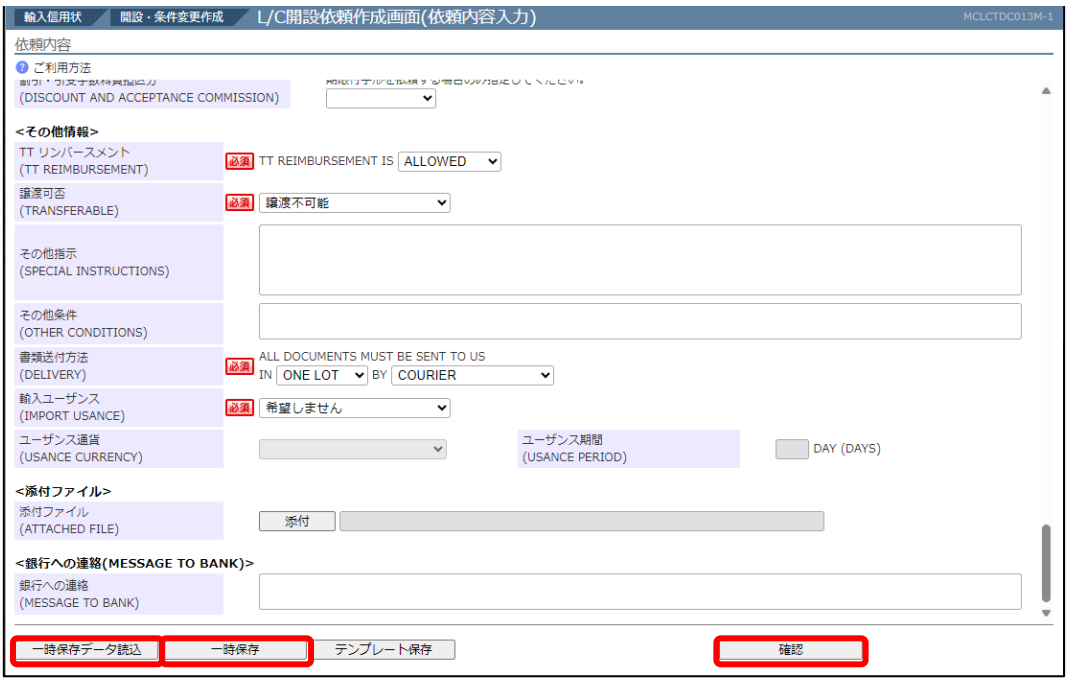
本サービスは無操作時間(サービス上のボタンを押下しない時間)が 30 分を超えると、次回操作時(ボタン押下時)にサービスからログアウトされます。

その為、依頼作成途中で離席するなど、本サービス上で操作を行わない場合は、[一時保存]ボタンを押下し、入力中のデータを一時保存してください。

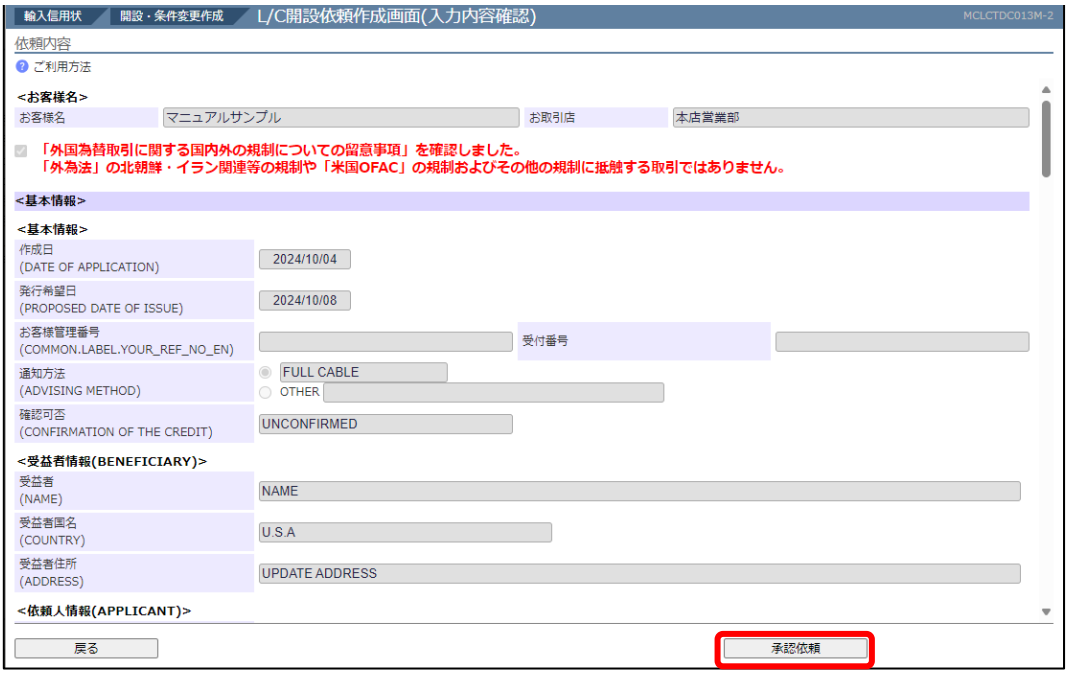
保存したデータは[一時保存データ読込]ボタンを押下することで、読み込むことができます。

ただし、依頼データ作成中に一時保存データを読み込むと、入力中のデータは破棄されます。

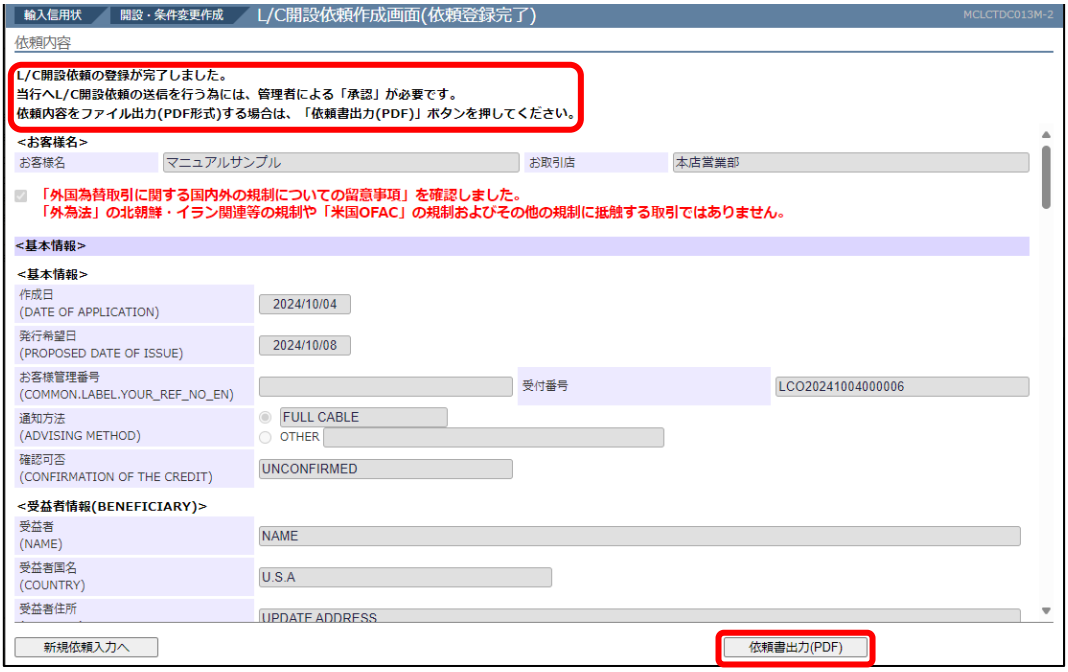
依頼内容の入力が完了しましたら、[確認]ボタンを押下してください。



(4) 入力した輸入信用状開設依頼が L/C 開設依頼作成画面(入力内容確認)へ表示されます。
入力内容に誤りがない場合は、[承認依頼]ボタンを押下してください。
続いて承認依頼の確認メッセージが表示されますので、[OK]ボタンを押下してください。
入力内容に誤りがある場合は、[戻る]ボタンを押下し、L/C 開設依頼作成画面(依頼内容入力)に戻り、入力内容を修正してください。



(5) L/C 開設依頼作成画面(依頼登録完了)にメッセージが表示されます。
輸入信用状開設依頼データを弊行へ送信するには、この後に管理者による承認作業が必要となります。
依頼書を出力する場合は、[依頼書出力(PDF)]を押下してください。

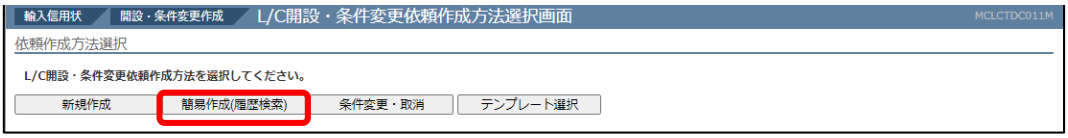


(6) PDF 形式でファイルが出力されます。

3.1.2 輸入信用状開設依頼入力(簡易作成)

本小節では、輸入信用状開設依頼を過去の輸入信用状開設履歴(信用状開設済みの依頼)から情報を引継ぎ、簡易的に作成する場合の操作についてご説明いたします。

(1) メニューより[依頼作成方法選択]ボタンを押下し、依頼作成方法選択欄から、[簡易作成(履歴検索)]ボタンを押下してください。



(2) L/C 開設・条件変更依頼作成画面(履歴検索)が表示されます。
抽出条件を指定し、[抽出]ボタンを押下してください。
過去入力データ一覧(信用状開設済みの依頼のみが対象)から、作成のベースとなる開設済み輸入信用状を選択後、[L/C 開設依頼簡易作成]ボタンを押下してください。

抽出条件項目の説明・省略可否は下表のとおりです。

No.	項目名	省略可否	内容
1	受益者名	可	受益者名を入力します。 入力した文字列に部分一致したデータが抽出されます。
2	通知銀行	可	通知銀行を入力します。 入力した文字列に部分一致したデータが抽出されます。
3	発行日	可	発行日を From-To 形式で入力します。 指定した日付も抽出条件に含まれます。
4	お客様管理番号	可	お客様管理番号を入力します。 入力した文字列に部分一致したデータが抽出されます。
5	受付番号	可	受付番号を入力します。 入力した文字列に部分一致したデータが抽出されます。

No.	項目名	省略可否	内容
6	信用状番号	可	信用状番号を入力します。 入力した文字列に部分一致したデータが抽出されます。
7	ソート順	可	一覧の並び順を選択します。

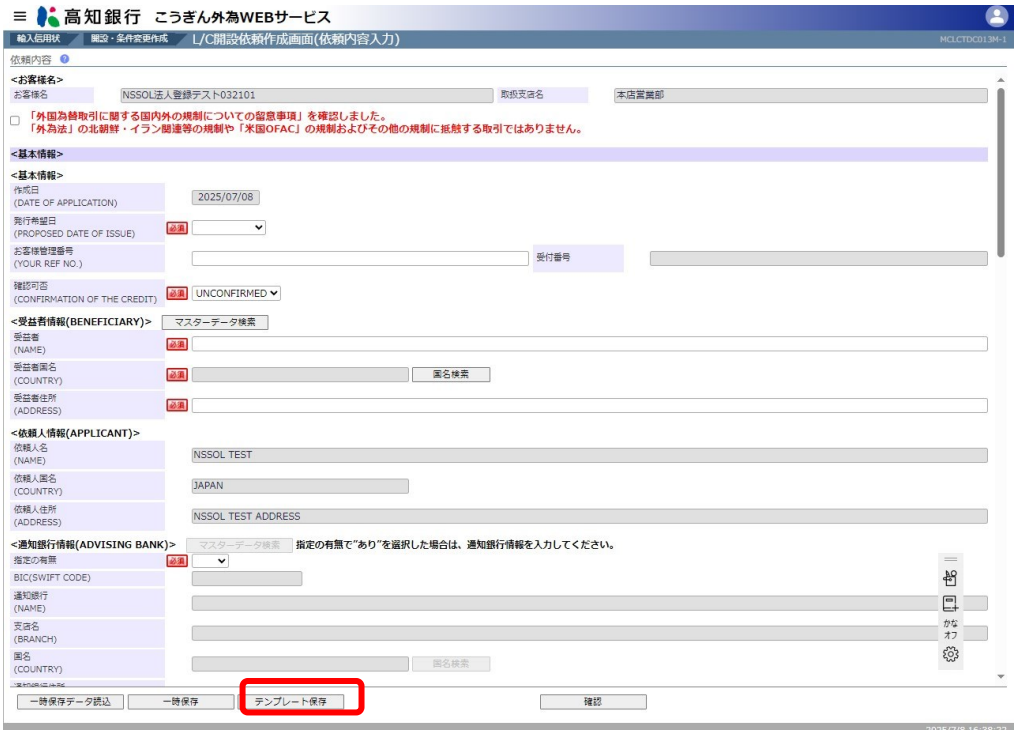
(3) 選択した依頼の内容が読み込まれた状態で、L/C 開設依頼作成画面が表示されます。
以降の操作は、「輸入信用状開設依頼入力(新規作成)の(4)」以降と同じ操作となりますので、そちらを参照してください。
以下の項目は選択した履歴から引き継がれませんので、新規作成時と同様に入力(選択)してください。

- 発行希望日
- 船積期限
- 信用状有効期限
- 金額
- 北朝鮮・イラン関連規制等に係る申告
- 添付ファイル
- 依頼人情報（初期化された状態で表示されます）

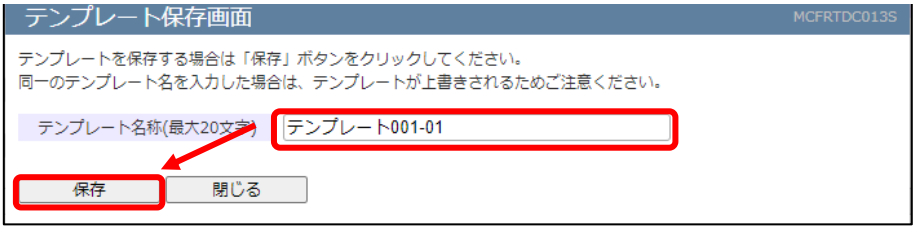
3.1.3 輸入信用状開設依頼作成(テンプレート保存)

本小節では、輸入信用状開設依頼作成をテンプレート情報から引継ぎ、簡易的に作成するためのテンプレート保存についてご説明いたします。

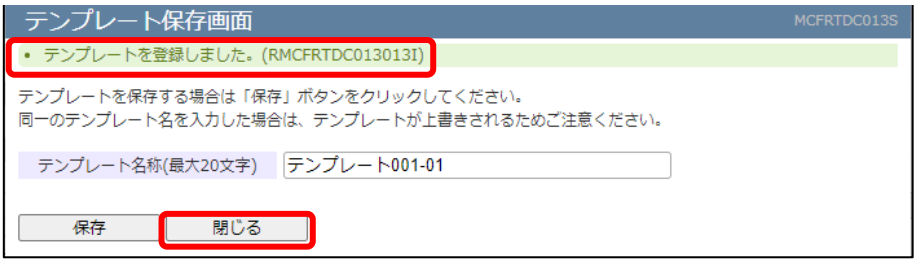
(1) L/C 開設依頼作成画面(依頼内容入力)を表示し、テンプレートとして保存する依頼内容を入力し、画面下部のテンプレート保存ボタンを押下します。



(2) テンプレート保存画面が表示されますので、保存するテンプレートの名称を入力後、[保存]ボタンを押下してください。



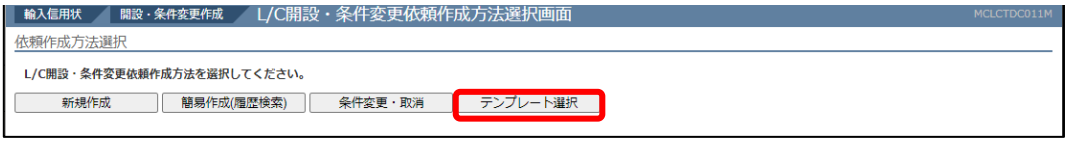
(3) テンプレートの保存が完了するとメッセージが表示されますので、[閉じる]ボタンを押下し、画面を閉じてください。



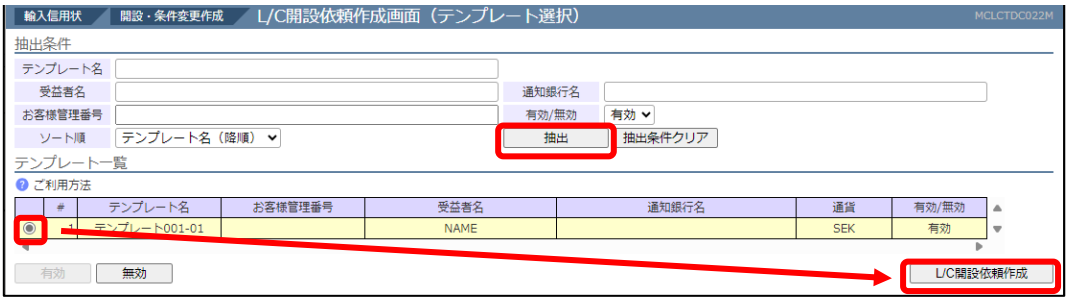
3.1.4 輸入信用状開設依頼入力(テンプレート選択)

本小節では、輸入信用状開設依頼作成をテンプレート情報から引継ぎ、簡易的に作成するためのテンプレート選択についてご説明いたします。

(1) L/C 依頼作成方法選択画面を表示し、依頼作成方法選択欄から、[テンプレート選択]ボタンを押下してください。



(2) L/C 開設依頼作成画面(テンプレート選択)が表示されます。
抽出条件を指定し、テンプレートを抽出してください。
一覧から、簡易作成のベースとなるテンプレートを選択後、[L/C 開設依頼作成]ボタンを押下してください。



抽出条件項目の説明・省略可否は下表のとおりです。

No.	項目名	省略可否	内容
1	テンプレート名	可	テンプレート名を入力します。 入力した文字列に部分一致したデータが抽出されます。
2	受益者名	可	受益者名を入力します。 入力した文字列に部分一致したデータが抽出されます。
3	通知銀行名	可	通知銀行名を入力します。 入力した文字列に部分一致したデータが抽出されます。
4	お客様管理番号	可	お客様管理番号を入力します。 入力した文字列に部分一致したデータが抽出されます。
5	有効/無効	否	有効/無効を選択します。 初期値は「有効」となっています。
6	ソート順	可	一覧の並び順を選択します。

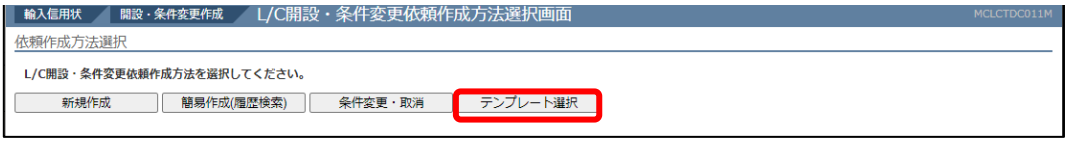
(3) 選択した依頼の内容が読み込まれた状態で、L/C 開設依頼作成画面(依頼内容入力)が表示されます。
以降の操作は、「輸入信用状開設依頼作成(新規作成)の(4)」以降と同じ操作となりますので、そちらを参照してください。
以下の項目は選択したテンプレートから引き継がれませんので、新規作成時と同様に入力(選択)してください。

- 発行希望日
- 船積期限
- 信用状有効期限
- 金額
- 北朝鮮・イラン関連規制等に係る申告
- 添付ファイル
- 依頼人情報（初期化された状態で表示されます）

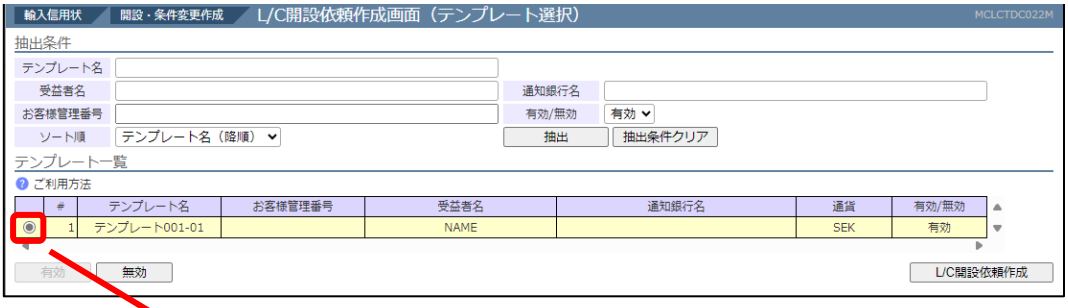
3.1.5 輸入信用状開設依頼入力(テンプレートメンテナンス)

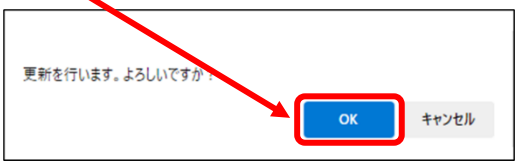
本小節では、輸入信用状開設依頼テンプレートのメンテナンス方法についてご説明いたします。

(1) L/C 依頼作成方法選択画面を表示し、依頼作成方法選択欄から、[テンプレート選択]ボタンを押下してください。



(2) L/C 開設依頼作成画面(テンプレート選択)が表示されます。
抽出条件を指定後、[抽出]ボタンを押下し、画面中央のテンプレート一覧を表示してください。
使用しないテンプレートが存在する場合は、対象のテンプレートのラジオボタンにチェックし、[無効]ボタンを押下してください。
確認メッセージが表示されますので [OK]ボタンを押下してください。





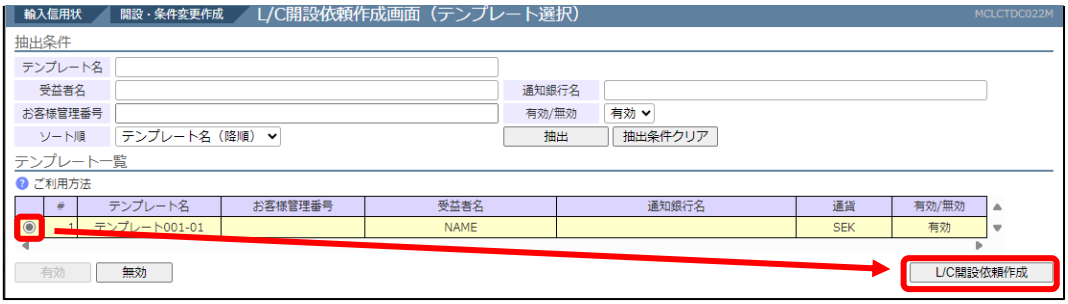
(3) 対象のテンプレートが無効となるとメッセージが表示されます。
※更新されたため、「有効」で抽出していた場合は、表示されなくなります。

(4) 無効となったテンプレートを再度有効とする場合は、抽出条件の”有効/無効”に「無効」とした状態で、[抽出]ボタンを押下してください。
テンプレート一覧に無効となったテンプレートが表示されます。

(5) 無効となっているテンプレートのラジオボタンをチェックし、[有効]ボタンを押下することで、テンプレートを再度有効化できます。

(6) 対象のテンプレートが有効となるとメッセージが表示されます。
※更新されたため、「無効」で抽出していた場合は、表示されなくなります。

(7) テンプレートを修正、もしくは一部を変更し、別なテンプレートとして保存する場合は、テンプレート一覧より対象のテンプレートのラジオボタンにチェックし、[L/C 開設依頼作成]ボタンを押下してください。

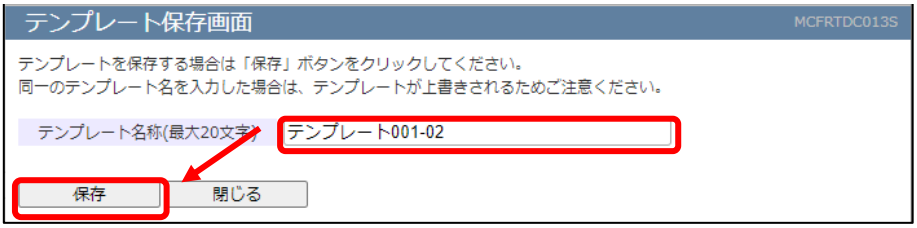


(8) L/C 開設依頼作成画面(依頼内容入力)がテンプレートの情報を引継いで表示されますので、入力情報を変更し[テンプレート保存]ボタンを押下してください。

(9) テンプレート保存画面が表示され、テンプレート名称項目にはテンプレート選択画面で選択したテンプレートの名称が表示されます。

・上書き保存する場合は、名称を変更せず[保存]ボタンを押下してください。

・別のテンプレートとして保存する場合は、テンプレート名称を変更し、[保存]ボタンを押下してください。



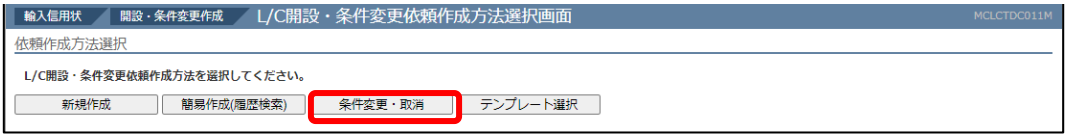
3.1.6 輸入信用状条件変更依頼入力

本小節では、開設済み輸入信用状の条件変更依頼を入力する操作についてご説明いたします。

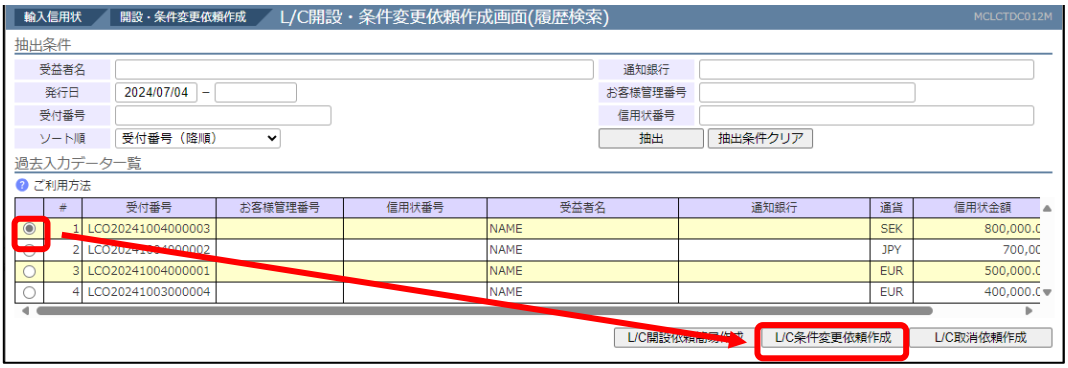
注意

信用状金額減額や期間短縮など、輸出者の同意を要することがあります。

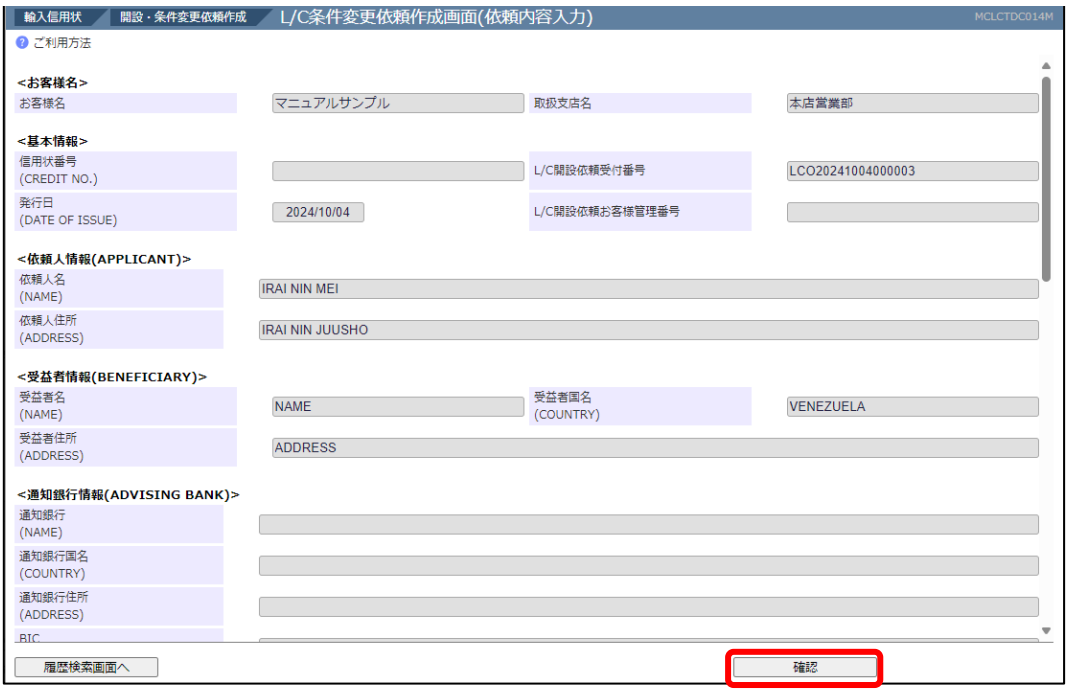
(1) L/C 開設・条件変更依頼作成方法選択画面を表示し、依頼作成方法選択欄から、[条件変更・取消]ボタンを押下してください。



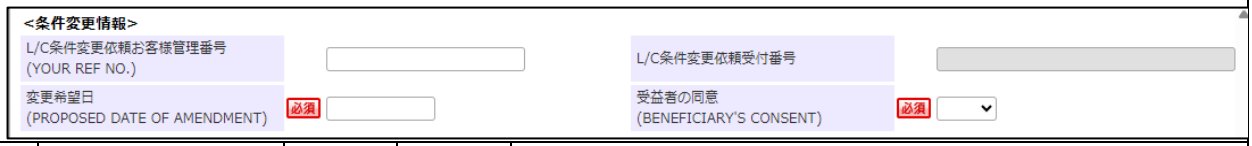
(2) L/C 開設・条件変更依頼作成画面(履歴検索)が表示されます。
抽出条件を指定し、[抽出]ボタンを押下します。
一覧から、条件変更対象の輸入信用状開設依頼のラジオボタンを選択し、
[L/C 条件変更依頼作成]ボタンを押下してください。

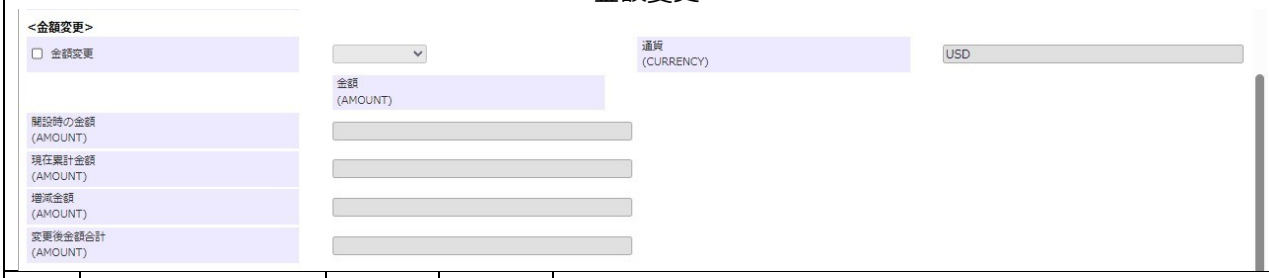


(3) L/C 条件変更依頼作成画面(依頼内容入力)の<条件変更情報>欄へ、変更する条件を入力してください。入力完了後、[確認]ボタンを押下してください。

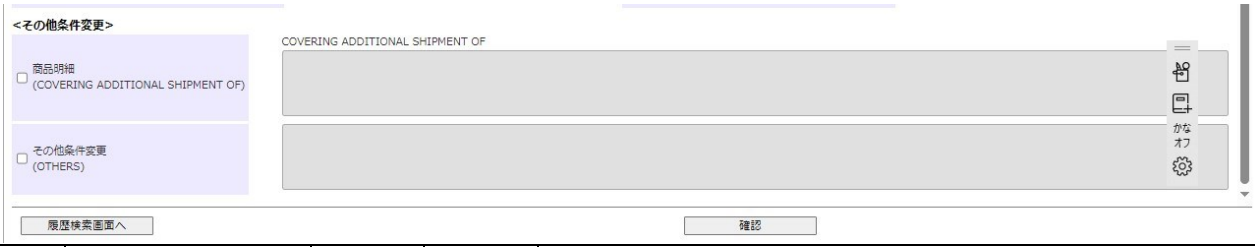


それぞれの入力項目の説明・省略可否は下表のとおりです。

No.	項目名	省略可否	桁数	内容
<条件変更情報> 				
1	L/C 条件変更依頼お客様管理番号	可	20	・お客様にて管理する番号を入力します。 ・入力可能文字：半角英数大文字、下記の記号 /-?:().,'+半角スペース
2	L/C 条件変更依頼受付番号	-	20	・輸入信用状条件変更依頼データを承認依頼した際に自動採番されるコードです。 ・読み取り専用項目である為、変更することはできません。
3	変更希望日	否	-	・カレンダーから条件変更希望日を選択します。 ・変更希望日に指定可能な日付には制限を設けています。・形式：YYYY/MM/DD

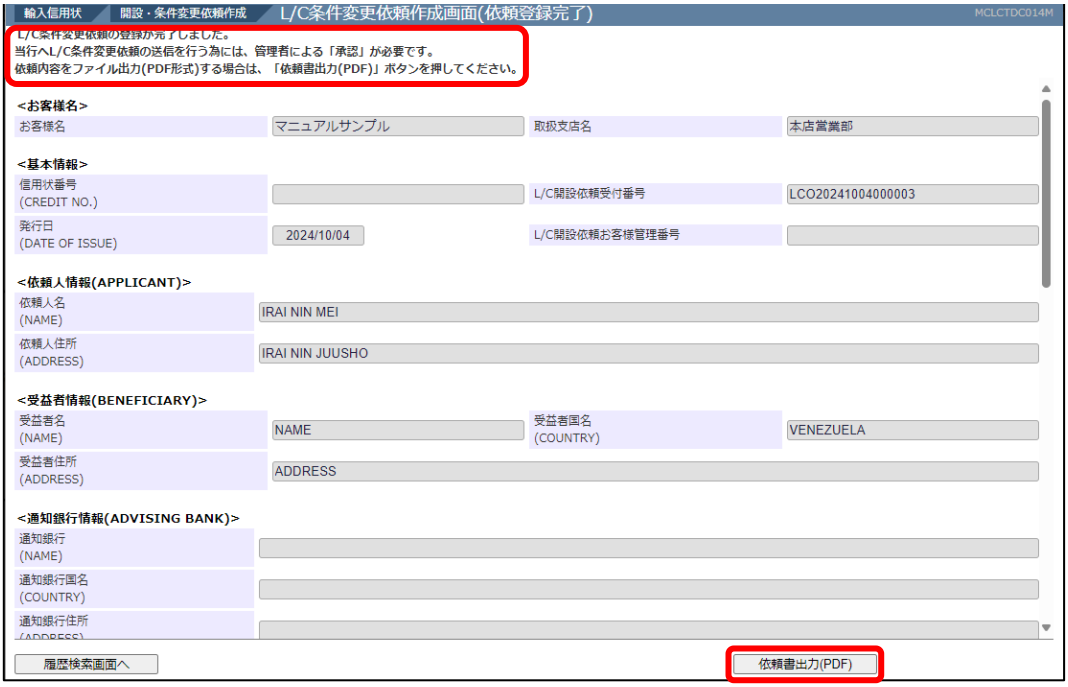
No.	項目名	省略可否	桁数	内容
4	受益者の同意	否	-	・受益者の同意の要否を以下のリストから選択します。 ・必要 ・不要 ※金額の減額や有効期限の短縮の場合は「必要」を選択してください。
<金額変更>  				
5	金額変更チェックボックス	可	-	・金額の変更を行う場合、チェックボックスにチェックをしてください。
6	金額変更増減	条件付	-	・金額変更チェックボックスにチェックした場合、金額の増減を以下のリストから指定します。 ・INCREASED：増額 ・DECREASED：減額
7	開設時の金額	条件付	-	・金額変更チェックボックスにチェックした場合、当該信用状開設時の金額が自動表示されます。
8	現在累計金額	条件付	15	・金額変更チェックボックスにチェックした場合に入力が必要です。 ・過去に金額変更を行っている場合は、自動表示されます。 ※　整数部は 12 桁以内で入力してください。 ※　小数部は 2 桁以内で入力してください。
9	増減金額	条件付	15	・金額変更チェックボックスにチェックした場合、増減金額を入力します。 ※　整数部は 12 桁以内で入力してください。 ※　小数部は 2 桁以内で入力してください。
10	変更後金額合計	条件付	15	・金額変更チェックボックスにチェックした場合に入力が必要です。 ※　整数部は 12 桁以内で入力してください。 ※　小数部は 2 桁以内で入力してください。

No.	項目名	省略可否	桁数	内容
11	金額許容範囲	条件付	2	・金額変更チェックボックスにチェックした場合、変更後の金額許容範囲を以下のリストから選択します。 ・ABOUT(10%) ・MAX ・MORE OR LESS ・MORE ・LESS
12	数量	条件付	-	・金額変更チェックボックスにチェックした場合、変更後の数量設定を選択します。 ・許容する ・許容しない
<期限変更> 				
13	信用状有効期限チェックボックス	可	-	・信用状有効期限の変更を行う場合、チェックボックスにチェックをしてください。
14	信用状有効期限	条件付	-	・信用状有効期限チェックボックスにチェックした場合、カレンダーから変更後の信用状有効期限を選択します。 ・形式：YYYY/MM/DD
15	船積期限チェックボックス	可	-	・船積期限の変更を行う場合、チェックボックスにチェックをしてください。
16	船積期限	条件付	-	・船積期限チェックボックスにチェックした場合、カレンダーから変更後の船積期限を選択します。 ・形式：YYYY/MM/DD
<書類呈示期間> 				
17	書類呈示期間チェックボックス	可	-	・書類呈示期間の変更を行う場合、チェックボックスにチェックをしてください。
18	書類呈示期間	条件付	2	・書類呈示期間チェックボックスにチェックした場合、書類呈示期間（日数）を入力します。

No.	項目名	省略可否	桁数	内容
<その他条件変更>  				
19	商品明細チェックボックス	可	-	・商品明細の変更を行う場合、チェックボックスにチェックをしてください。
20	商品明細	条件付	-	・商品明細チェックボックスにチェックした場合、 変更後の商品明細を入力します。
21	その他条件変更チェックボックス	可	-	・その他条件変更を行う場合、チェックボックスにチェックをしてください。
22	その他条件変更	条件付	-	・その他条件変更チェックボックスにチェックした場合、その他条件変更を入力してください。 ・入力可能文字：半角英数大文字、下記の記号 /-?:().,'+半角スペース

(4) 入力した輸入信用状条件変更依頼が L/C 条件変更依頼作成画面(入力内容確認)へ表示されます。
入力内容に誤りがない場合は、[承認依頼]ボタンを押下してください。
続いて承認依頼の確認メッセージが表示されますので、[OK]ボタンを押下してください。
入力内容に誤りがある場合は、[戻る]ボタンを押下し、L/C 条件変更依頼作成画面(依頼内容入力)に戻り、入力内容を修正してください。

(5) L/C 条件変更依頼作成画面(依頼登録完了)にメッセージが表示されます。
輸入信用状条件変更依頼データを弊行へ送信するには、この後に管理者による承認作業が必要となります。
依頼書を出力する場合は、[依頼書出力(PDF)]を押下してください。



(6) PDF 形式でファイルが出力されます。

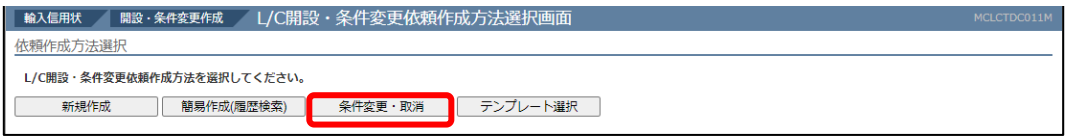
3.1.7 輸入信用状取消依頼入力

本小節では、開設済み輸入信用状の取消依頼を入力する操作についてご説明いたします。

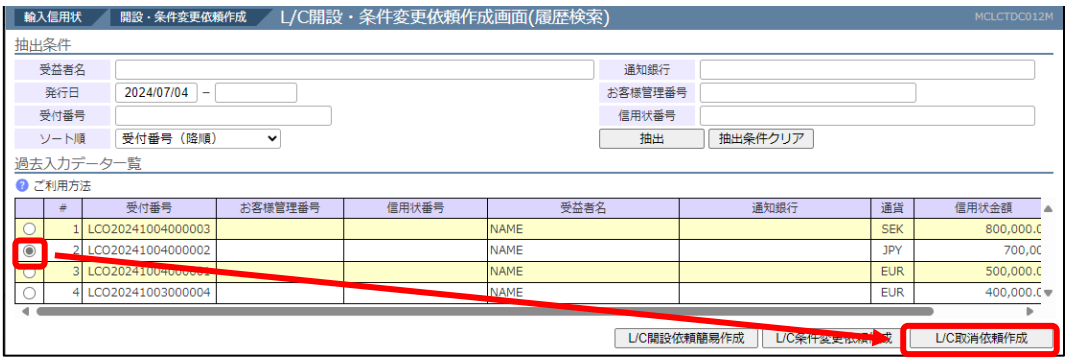
注意

取消は、輸出者の同意が必要です。

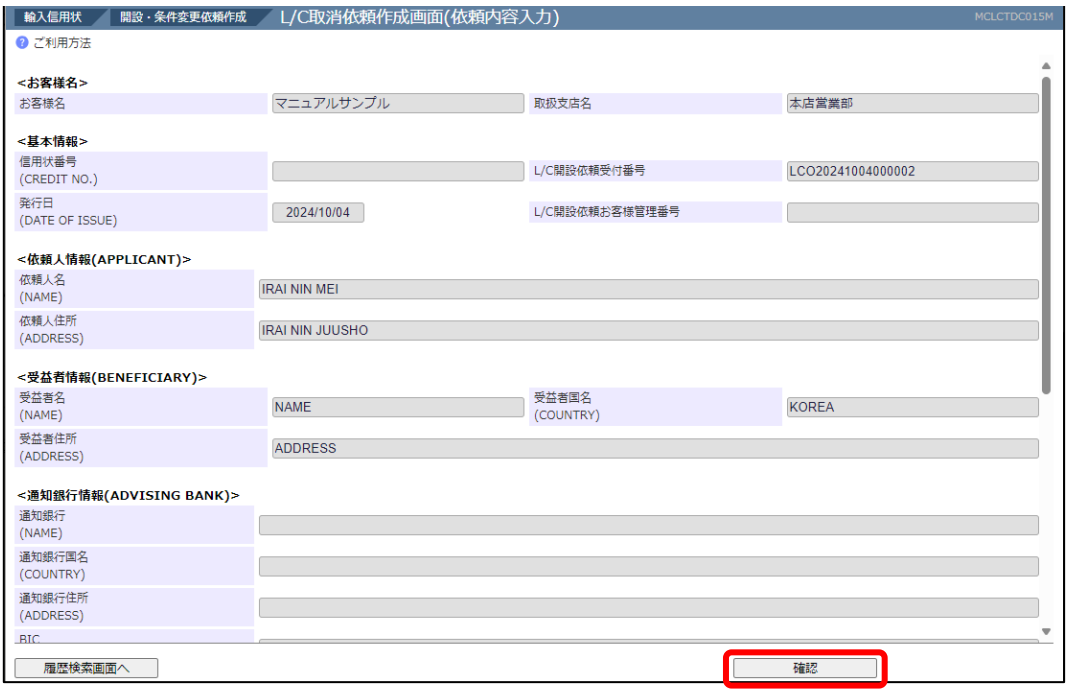
(1) L/C 開設・条件変更依頼作成方法選択画面を表示し、依頼作成方法選択欄から、[条件変更・取消]ボタンを押下してください。



(2) L/C 開設・条件変更依頼作成画面(履歴検索)が表示されます。
抽出条件を指定し、[抽出]ボタンを押下します。
一覧から、条件変更対象の輸入信用状開設依頼のラジオボタンを選択し、
[L/C 取消依頼作成]ボタンを押下してください。



(3) L/C 取消依頼作成画面(依頼内容入力)の<取消情報>欄へ、取消内容を入力してください。入力完了後、[確認]ボタンを押下してください。



それぞれの入力項目の説明・省略可否は下表のとおりです。

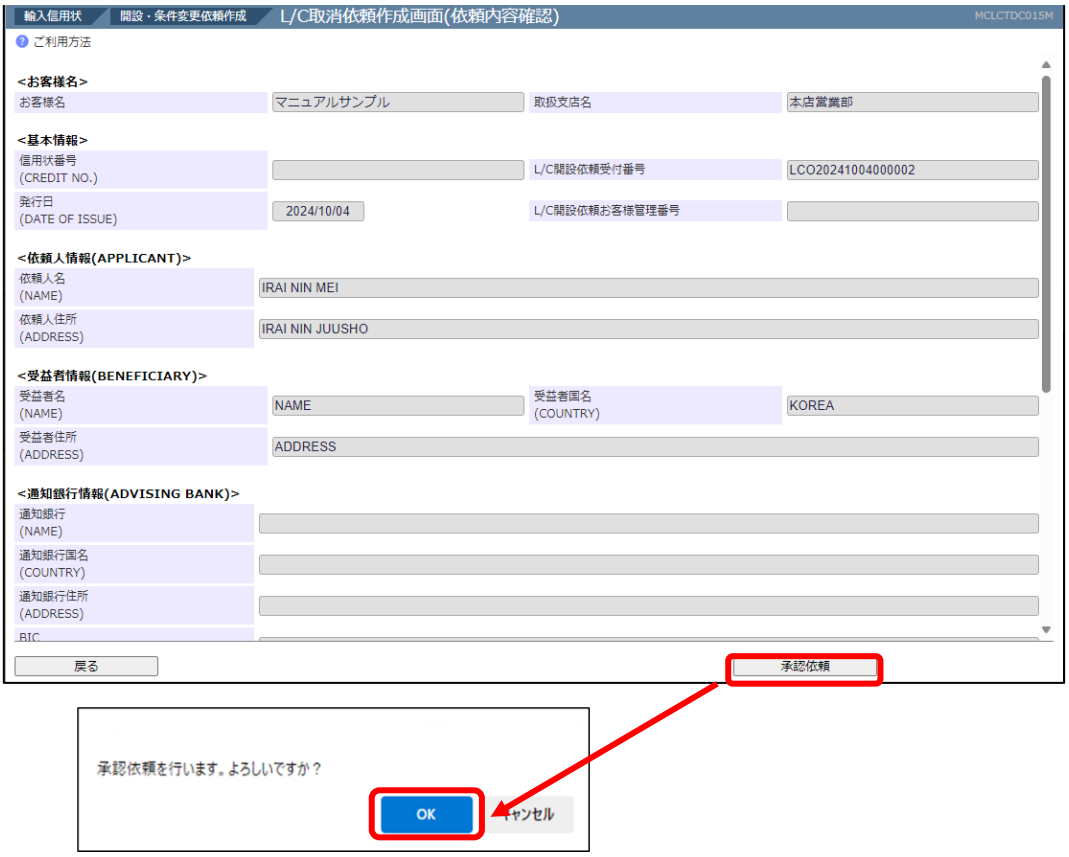
No.	項目名	省略可否	桁数	内容
<取消情報> 				
1	L/C 取消依頼お客様管理番号	可	20	・お客様にて管理する番号を入力します。 ・入力可能文字：半角英数大文字、下記の記号 /-?:().,'+半角スペース
2	L/C 取消依頼受付番号	-	20	・輸入信用状取消依頼データを承認依頼した際に自動採番されるコードです。 ・読み取り専用項目である為、変更することはできません。
3	取消希望日	否	-	・カレンダーから取消希望日を選択します。 ・取消希望日に指定可能な日付には制限を設けています。 ・形式：YYYY/MM/DD
4	取消理由	否	110	・取消理由を入力します。

(4) L/C 取消依頼作成画面(入力内容確認)へ表示されます。

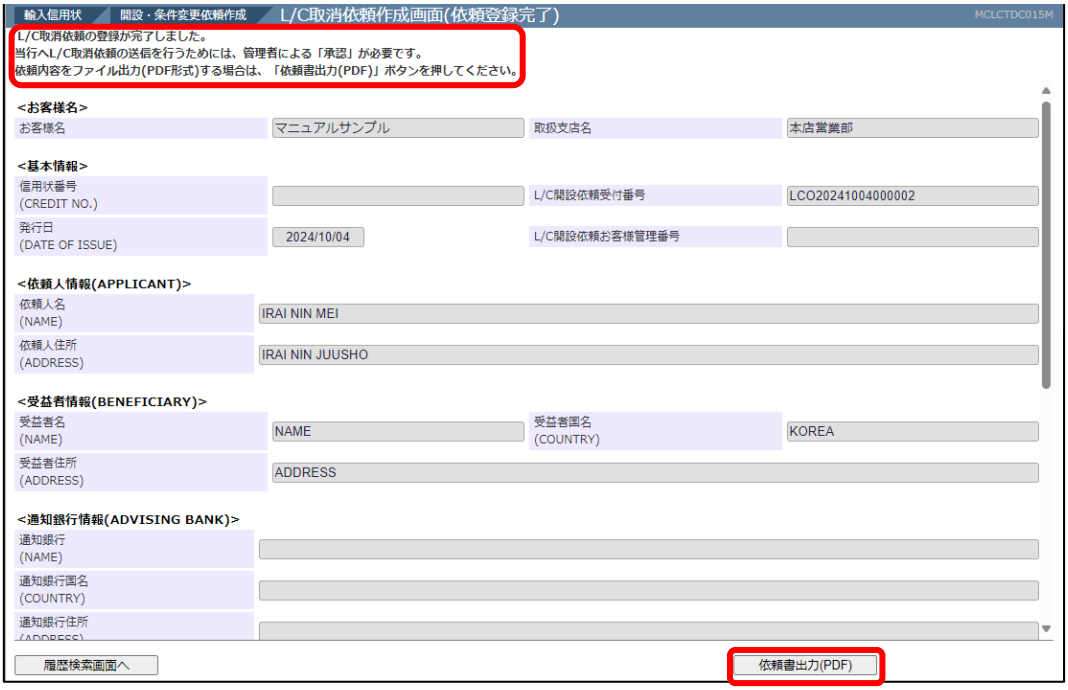
入力内容に誤りがない場合は、[承認依頼]ボタンを押下してください。

続いて承認依頼の確認メッセージが表示されますので、[OK]ボタンを押下してください

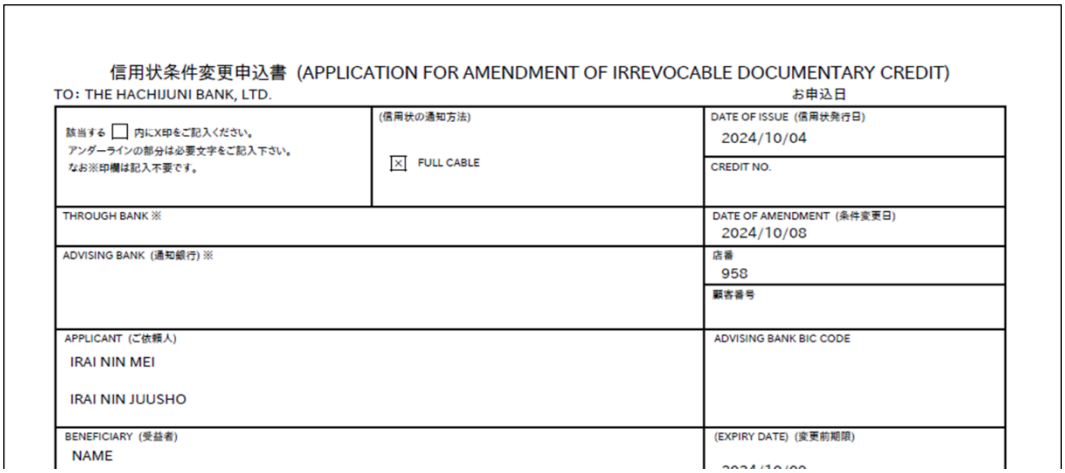
入力内容に誤りがある場合は、[戻る]ボタンを押下し、L/C 取消依頼作成画面(依頼内容入力)に戻り、入力内容を修正してください。



(5) 輸入信用状の取消が完了するとメッセージが表示されます。
輸入信用状取消依頼データを弊行へ送信するには、この後に管理者による承認作業が必要となります。
依頼書を出力する場合は、[依頼書出力(PDF)]を押下してください。



(6) PDF 形式でファイルが出力されます。



信用状条件変更申込書 (APPLICATION FOR AMENDMENT OF IRREVOCABLE DOCUMENTARY CREDIT)

TO: THE HACHIJUNI BANK, LTD.

お申込日

該当する ☐ 内にX印をご記入ください。 アンダーラインの部分は必要文字をご記入下さい。 なお※印欄は記入不要です。	(信用状の通知方法) ☒ FULL CABLE	DATE OF ISSUE (信用状発行日) 2024/10/04 CREDIT NO.
THROUGH BANK ※		DATE OF AMENDMENT (条件変更日) 2024/10/08
ADVISING BANK (通知銀行) ※		店番 958 顧客番号
APPLICANT (ご依頼人) IRAI NIN MEI IRAI NIN JUUSHO		ADVISING BANK BIC CODE
BENEFICIARY (受益者) NAME		(EXPIRY DATE) (変更前期限)

3.2 輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼承認

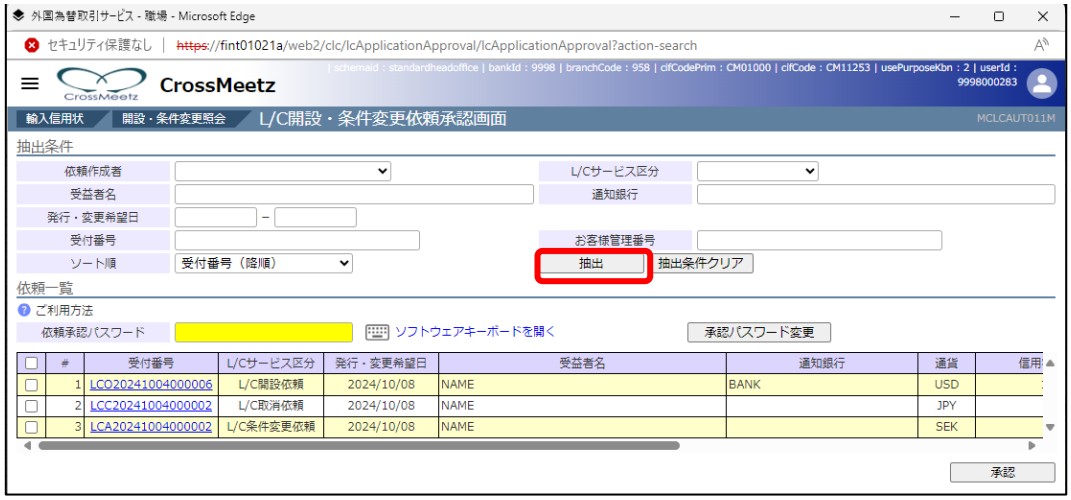
本節では、作成された輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼を承認する操作についてご説明いたします。

3.2.1 輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼承認

本小節では、作成された輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼データを管理者が内容を確認し、承認(弊行への送信)を行う操作についてご説明いたします。

(1) メニューより[依頼承認]ボタンを押下し、L/C 開設・条件変更依頼承認画面を表示してください。

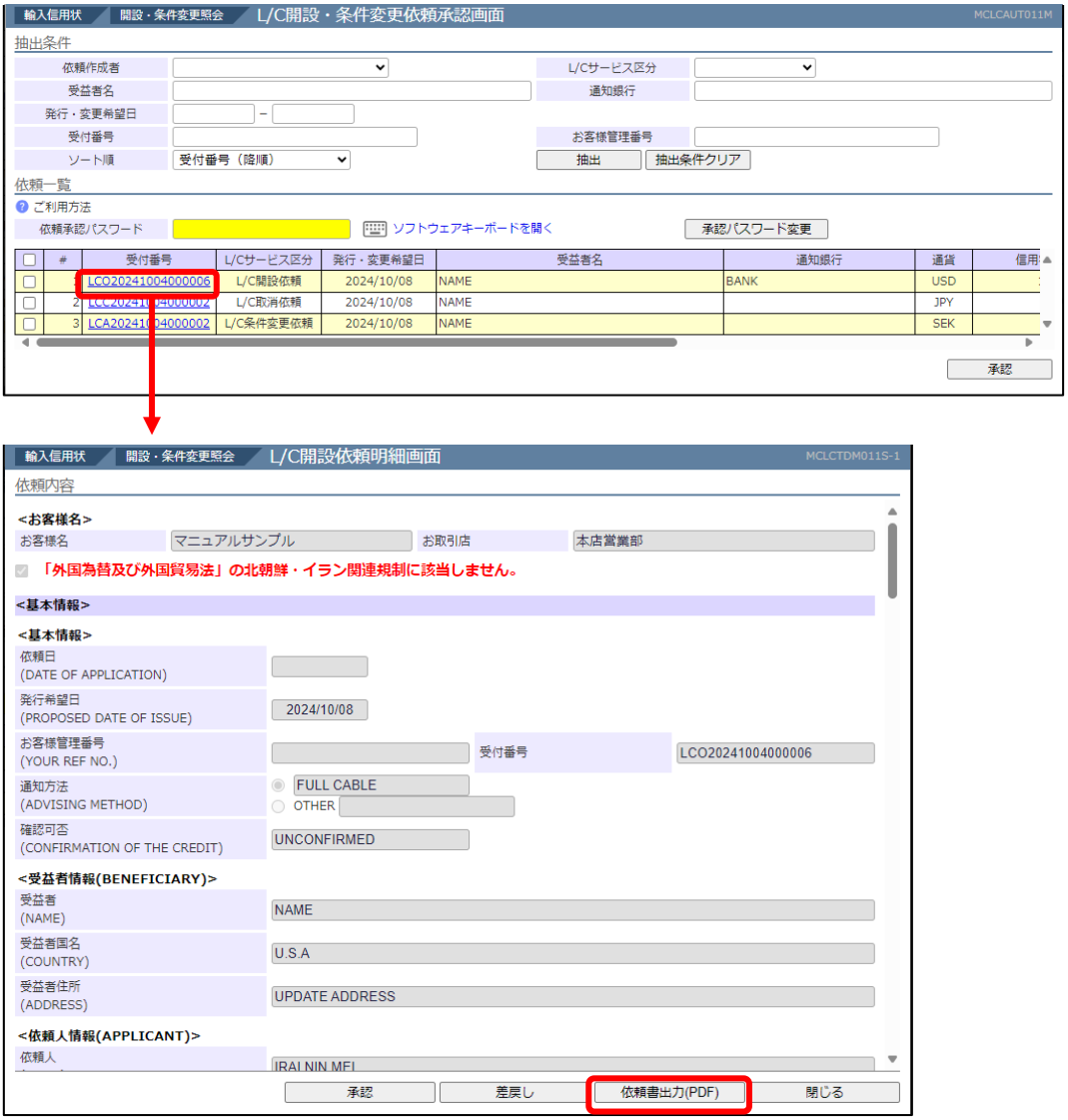
(2) 抽出条件へ条件を入力し、 [抽出]ボタンを押下してください。
本画面では、 [ステータス]が「承認待ち」「取消承認待ち」の依頼のみが抽出されます。



抽出条件項目の説明・省略可否は下表のとおりです。

No.	項目名	内容
1	依頼作成者	依頼データを作成したユーザーを選択します。
2	L/C サービス区分	次の区分からサービス区分を選択します。 ・L/C 開設依頼 ・L/C 条件変更依頼 ・L/C 取消依頼
3	受益者名	受益者名を入力します。 入力した文字列に部分一致したデータが抽出されます。
4	発行・変更希望日	発行希望日・変更希望日を From-To 形式で入力します。 指定した日付も抽出条件に含まれます。
5	受付番号	受付番号を入力します。 入力した文字列に部分一致したデータが抽出されます。
6	お客様管理番号	お客様管理番号を入力します。 入力した文字列に部分一致したデータが抽出されます。
7	ソート順	一覧の並び順を選択します。

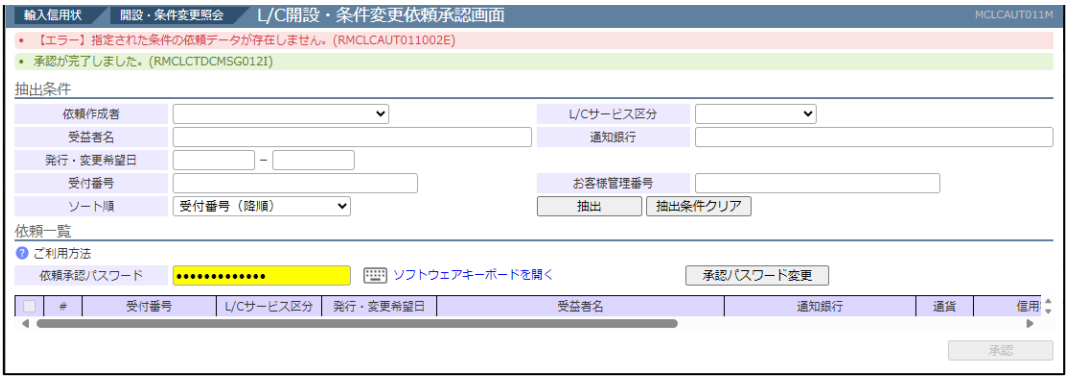
(3) 抽出した依頼一覧の[受付番号]のリンクを押下すると、L/C 開設(条件変更/取消)依頼明細画面が別ウィンドウで表示されますので、依頼内容を確認してください。
依頼書を出力する場合は、依頼書出力(PDF)を押下してください。



PDF 形式でファイルが出力されます。

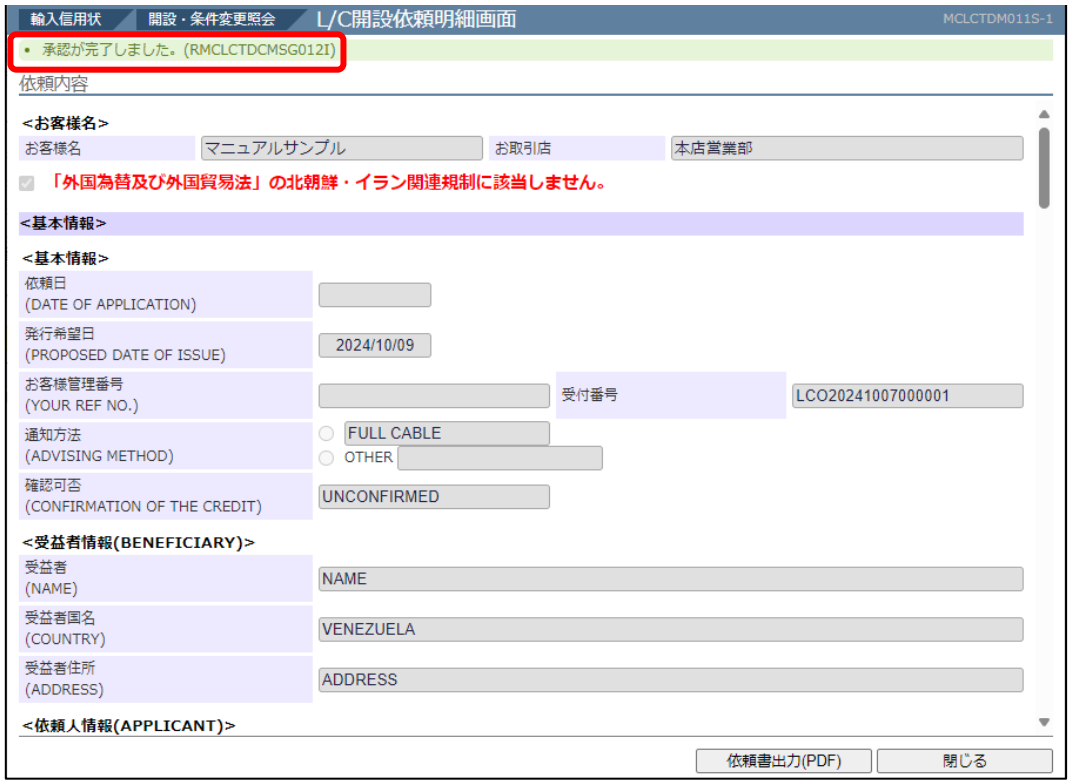
(4) 承認対象の内容確認完了後、明細一覧のチェックボックスへチェックと
「依頼承認パスワード」を入力し、[承認]ボタンを押下してください。
確認メッセージが表示されますので、[OK]ボタンを押下するとチェックを入れた依頼の[ステータス]が「受付中」へ変更され、L/C 開設・条件変更依頼承認画面から表示されなくなります。
複数件チェックしていた場合、複数件同時に承認されます。
※一覧左上のチェックボックスにチェックすると、依頼一覧の全てを一括してチェックを入れることができます。
※一覧左上のチェックボックスのチェックを外すと、依頼一覧の全てを一括してチェックを外すことができます。

(5) 承認が完了すると、メッセージが表示されます。
※ [ステータス]が変更されたるため、抽出条件を指定していた場合は、依頼一覧に表示されなくなります。



または、L/C 開設(条件変更/取消)依頼明細画面の「依頼承認パスワード」を入力し、[承認]ボタンを押下することで承認することも可能です。

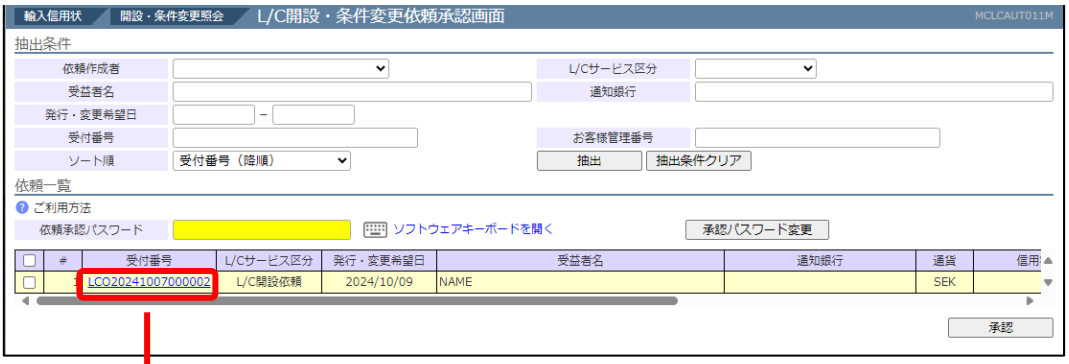
承認が完了すると、メッセージが表示されます。



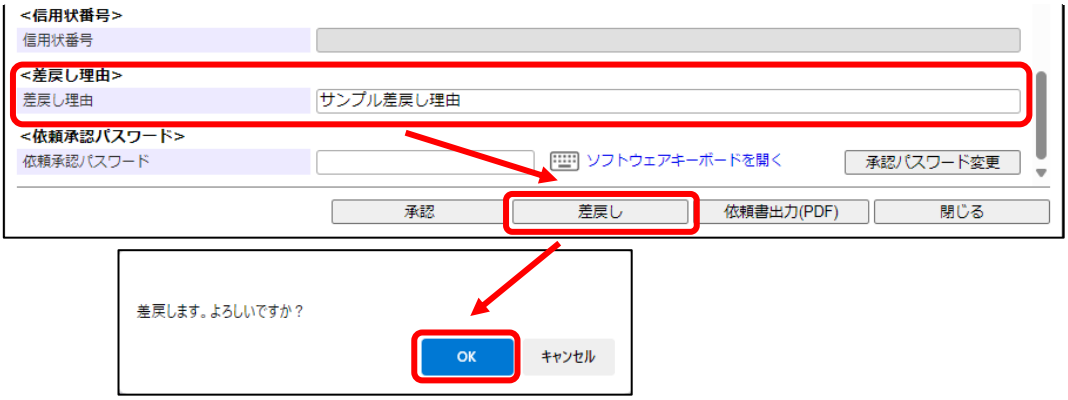
3.2.2 輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼の差戻し

本小節では、作成された輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼データに対する、管理者による依頼入力者への差戻しの操作についてご説明いたします。

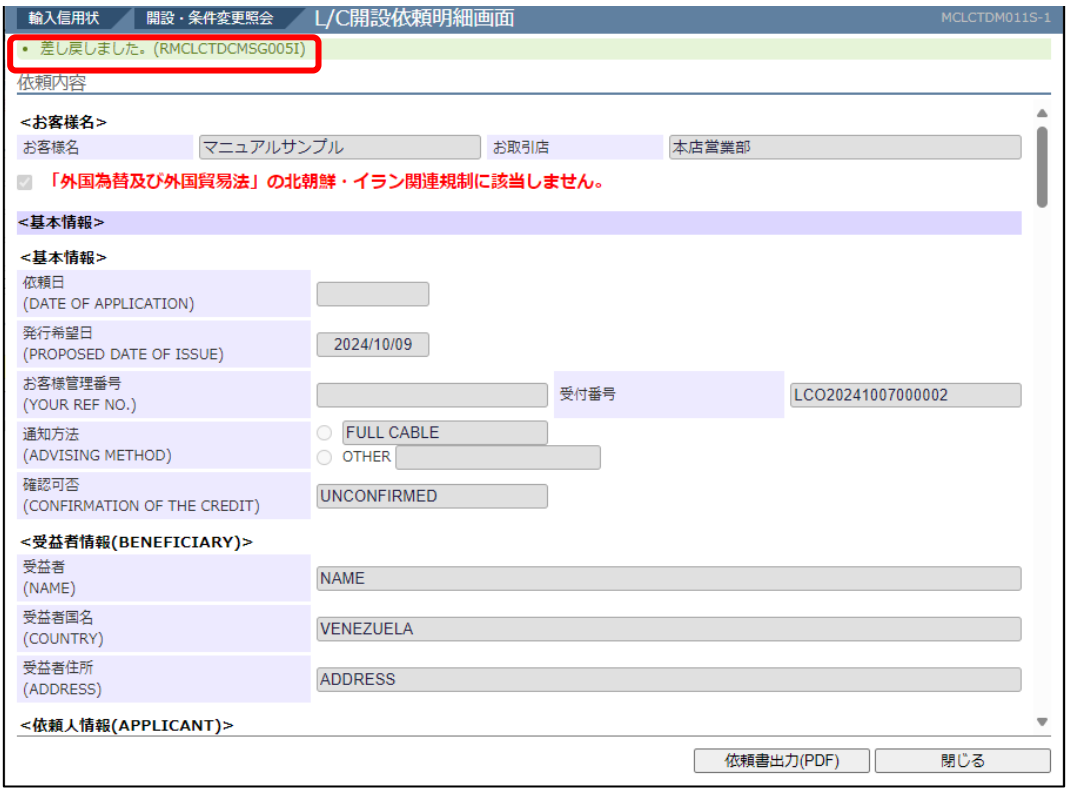
(1) L/C 開設・条件変更依頼承認画面にて承認対象の依頼を抽出し、L/C 開設・条件変更依頼明細画面を表示してください。



(2) L/C 開設(条件変更・取消)依頼明細画面の「差戻し理由」を入力し、[差戻し]ボタンを押下してください。
確認メッセージが表示されますので、[OK]ボタンを押下してください。
※ [ステータス]が変更されるため、抽出条件を指定していた場合は、依頼一覧に表示されなくなります。



差戻しが完了すると、メッセージが表示されます。



4　輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼管理業務

本章では、輸入信用状取引の輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼管理操作についてご説明いたします。

4.1　輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼照会

本節では、輸入信用状開設・条件変更依頼照会画面の使用方法についてご説明いたします。
本画面にて実行可能な操作は下記のとおりです。

No.	操作	内容
1	輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼の一覧検索	輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼の一覧を表示します。
2	輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼の明細照会	選択した輸入信用状開設依頼の明細を表示します。
3	輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼一覧のファイル出力	輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼の一覧をテキスト形式(CSV 形式)のファイルとして出力します。
4	輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼の修正	輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼の内容を修正します。 対象はステータスが「承認待ち」「差戻」「返却」の依頼データです。
5	輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼の取消し	輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼を取消します。 対象はステータスが「承認待ち」「差戻」「返却」の依頼データです。

メニューより[依頼照会]ボタンを押下し、L/C 開設・条件変更依頼照会画面を表示してください。

4.1.1 輸入信用状開設依頼一覧照会

本小節では、輸入信用状開設・条件変更依頼照会画面での依頼抽出方法についてご説明いたします。

(1) L/C 開設・条件変更依頼照会画面の画面上部の抽出条件にて条件を設定し、[抽出]ボタンを押下してください。
抽出条件に従った依頼情報が画面中央の依頼一覧に表示されます。
条件を指定しない場合は、全件検索となります。複数の条件を指定した場合は、すべての条件に一致する依頼情報が一覧表示されます。

抽出条件項目の説明は下表のとおりです。

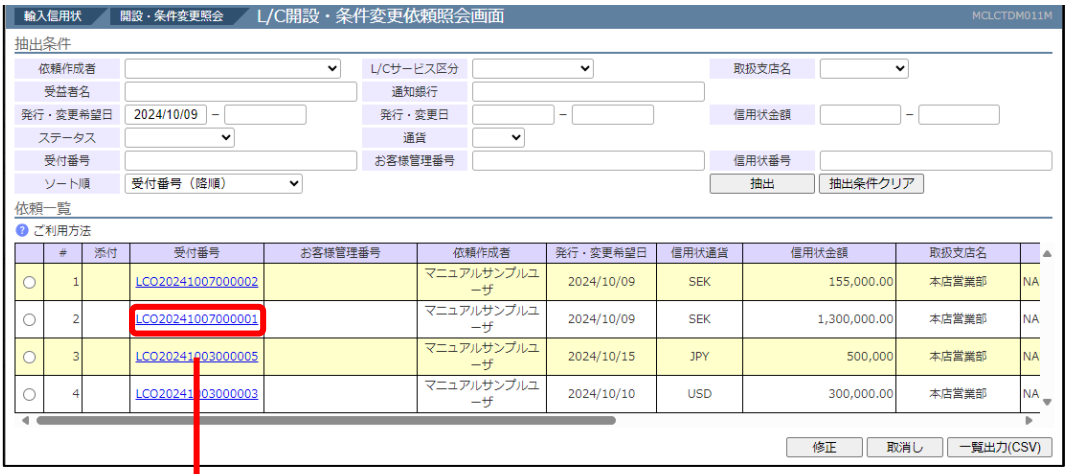
No.	項目名	内容
1	依頼作成者	依頼を作成したユーザーを選択します。
2	L/C サービス区分	次の区分からサービス区分を選択します。 ・L/C 開設依頼 ・L/C 条件変更依頼 ・L/C 取消依頼
3	取扱支店名	依頼の取扱支店名を選択します。
4	受益者名	受益者名を入力します。 入力した文字列に部分一致したデータが抽出されます。
5	通知銀行	通知銀行名を入力します。 入力した文字列に部分一致したデータが抽出されます。
6	発行・変更希望日	発行希望日・変更希望日を From-To 形式で入力します。 指定した日付も抽出条件に含まれます。
7	発行・変更日	発行日・変更日を From-To 形式で入力します。 指定した日付も抽出条件に含まれます。
8	信用状金額	信用状金額を From-To 形式で入力します。

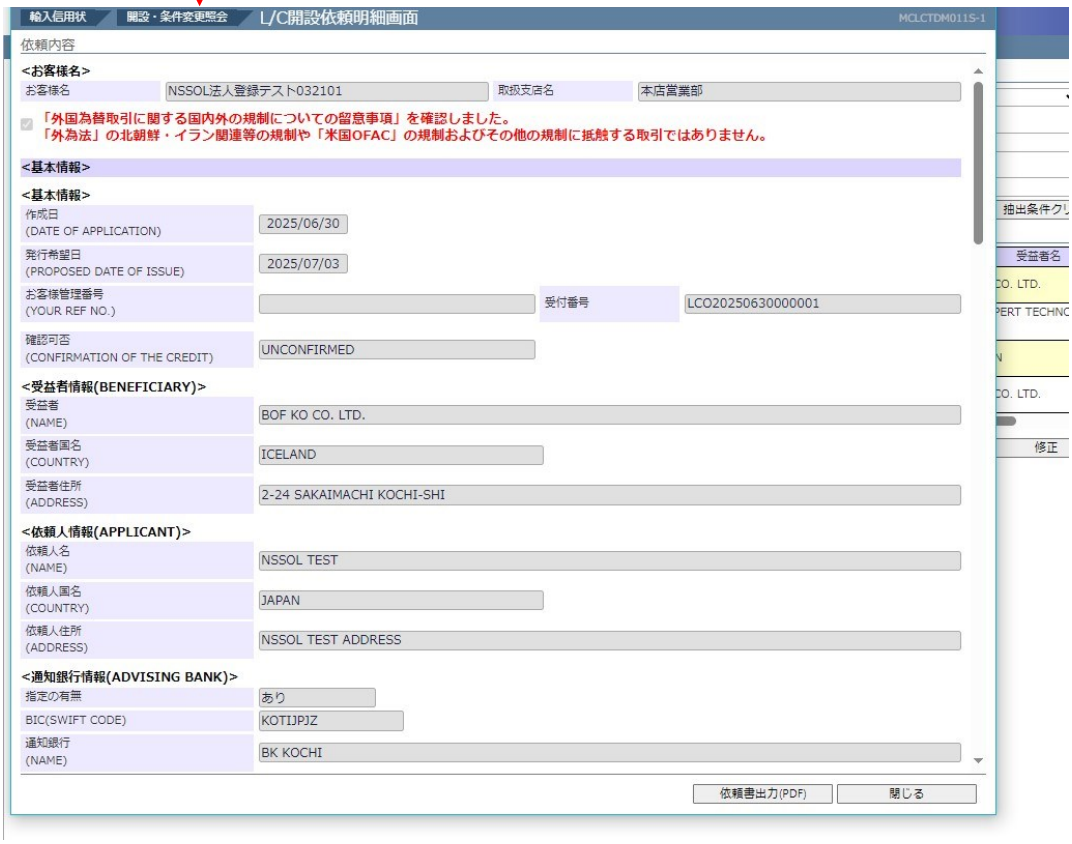
No.	項目名	内容
9	ステータス	ステータスを選択します。
10	通貨	通貨をリストから選択します。
11	受付番号	受付番号を入力します。 入力した文字列に部分一致したデータが抽出されます。
12	お客様管理番号	お客様管理番号を入力します。
13	信用状番号	受付番号を入力します。
14	ソート順	一覧の並び順を選択します。

4.1.2 輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼明細照会

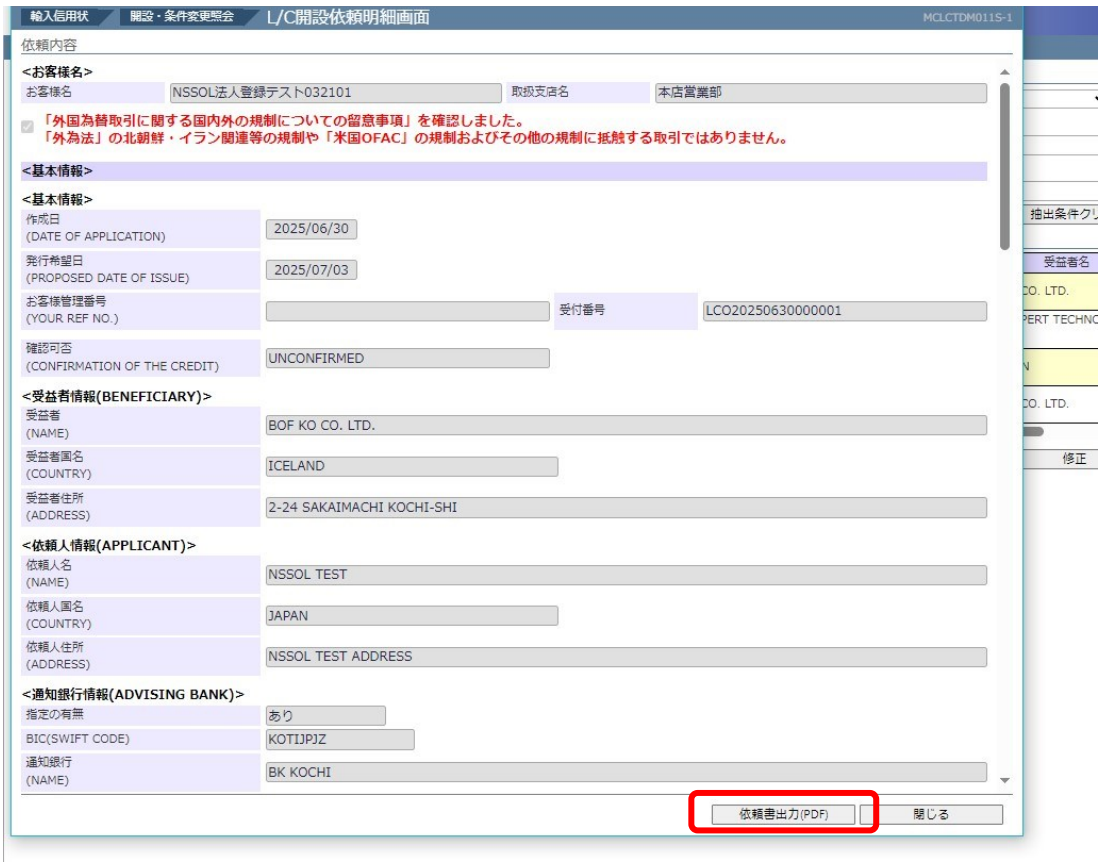
本小節では、輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼明細を参照する操作についてご説明いたします。

(1) 依頼一覧に輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼が抽出された状態で、詳細情報を参照するデータの[受付番号]のリンクを押下してください。





(2) 別ウィンドウで L/C 開設(条件変更/取消)依頼明細画面が表示されます。
依頼書を出力する場合は、「依頼書出力(PDF)」ボタンを押下してください。

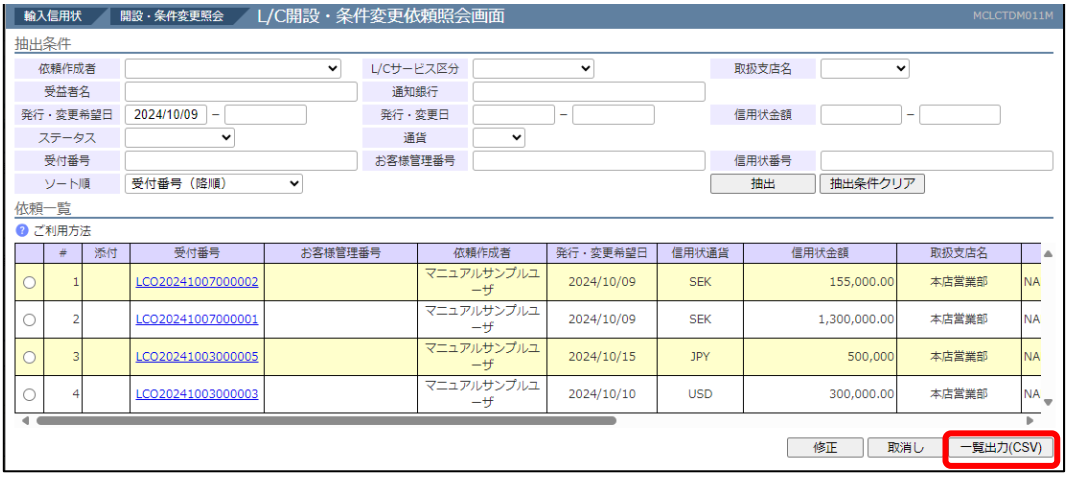


(3) PDF 形式でファイルが表示されます。

4.1.3 輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼一覧のファイル出力

本小節では、依頼抽出後の一覧情報をファイル出力する操作についてご説明いたします。出力した一覧をお客様の輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼の管理に活用することができます。

(1) L/C 開設・条件変更依頼照会画面の画面上部の抽出条件にて条件を設定し、[抽出]ボタンを押下してください。
依頼一覧に依頼が抽出された状態で[一覧出力(CSV)]ボタンを押下してください。

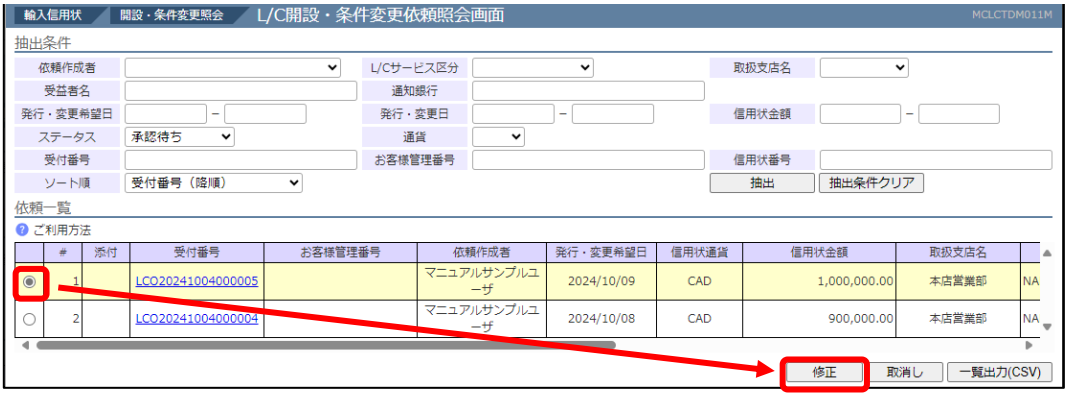


以下は Excel にてダウンロードしたファイルを開いた状態です。

4.1.4 輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼の修正

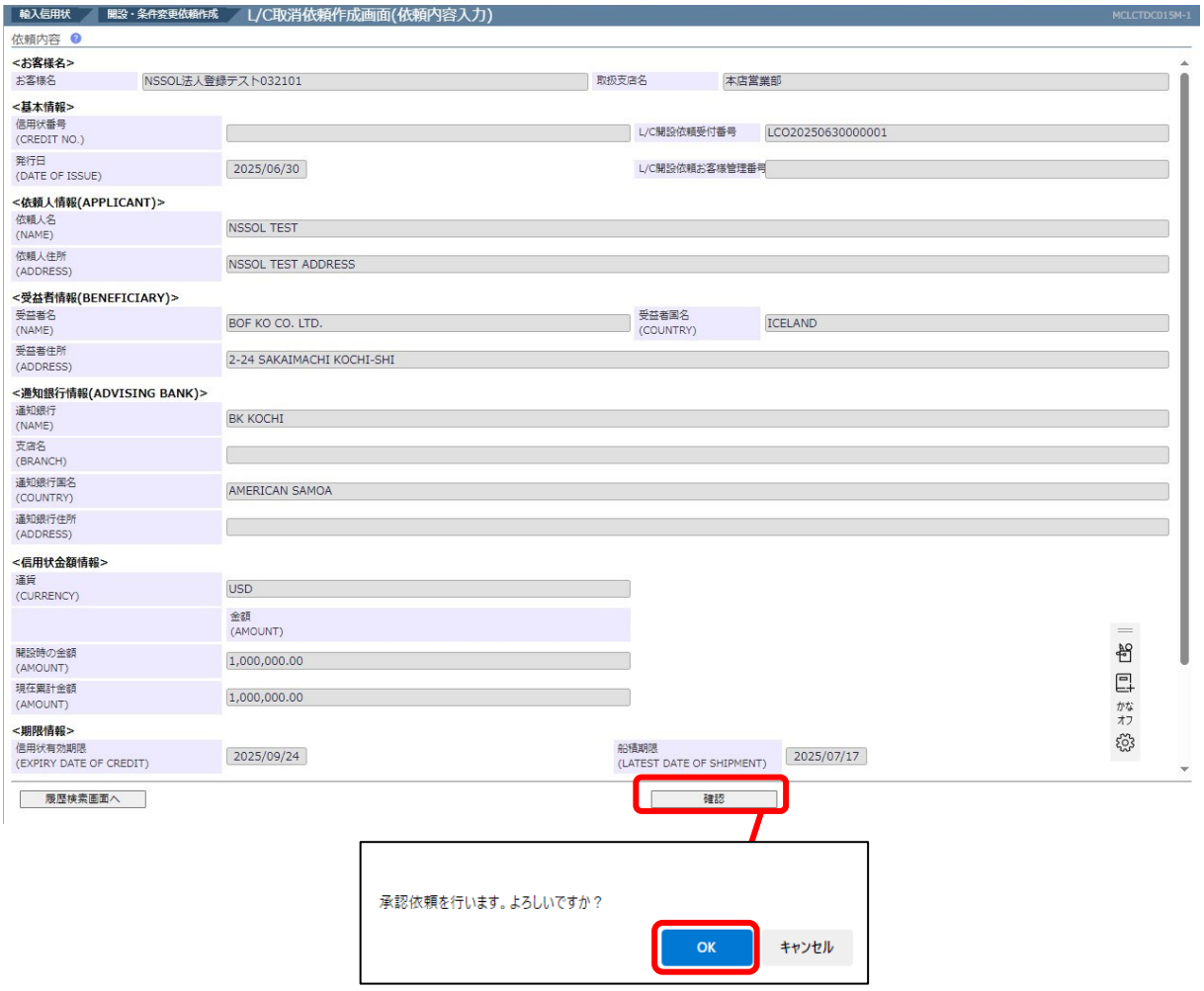
本小節では、作成された輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼データを修正する操作についてご説明いたします。
修正後の依頼データを弊行に送信するためには、管理者による承認が必要となります。

(1) L/C 開設・条件変更依頼照会画面の抽出条件を設定し、[抽出]ボタンを押下してください。依頼一覧から修正対象のラジオボタンをチェックし、[修正]ボタンを押下してください。
※修正が可能な依頼は、ステータスが「承認待ち」、「差戻し」、「返却」状態の依頼データのみです。



(2) L/C 開設(条件変更/取消)依頼修正画面(修正内容入力)にて、依頼内容の修正を行い、[確認]ボタンを押下してください。

(3) 修正した輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼内容が L/C 開設(条件変更/取消)依頼修正画面(修正内容確認)に表示されます。
内容を確認の上、問題が無ければ、[承認依頼]ボタンを押下して修正内容を保存してください。
入力内容に誤りがある場合は、[戻る]ボタンを押下し、L/C 開設(条件変更/取消)依頼修正画面(依頼内容修正)に戻り、入力内容を修正してください。



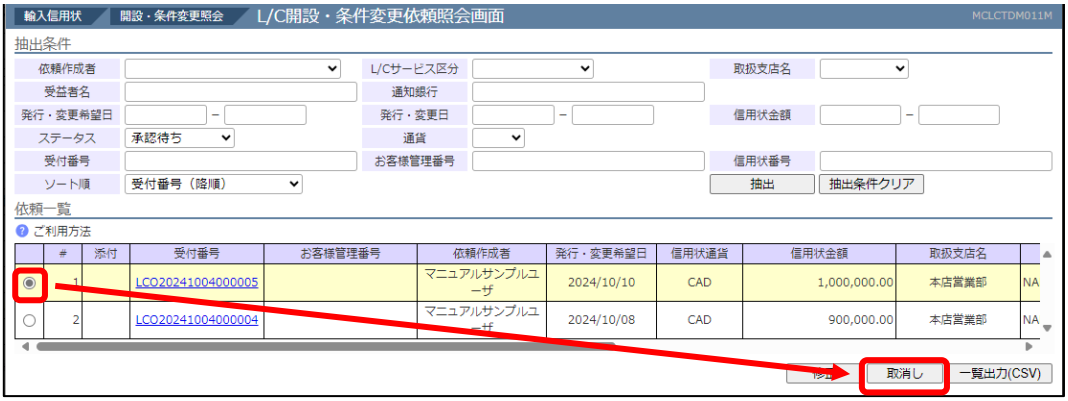
(4) 修正内容の保存が完了されると、メッセージが表示されます。
この際、ステータスは「承認待ち」へ変更され、この後に管理者による承認が必要となります。
依頼書を出力する場合は、[依頼書出力(PDF)]ボタンを押下してください。

PDF 形式でファイルが表示されます。

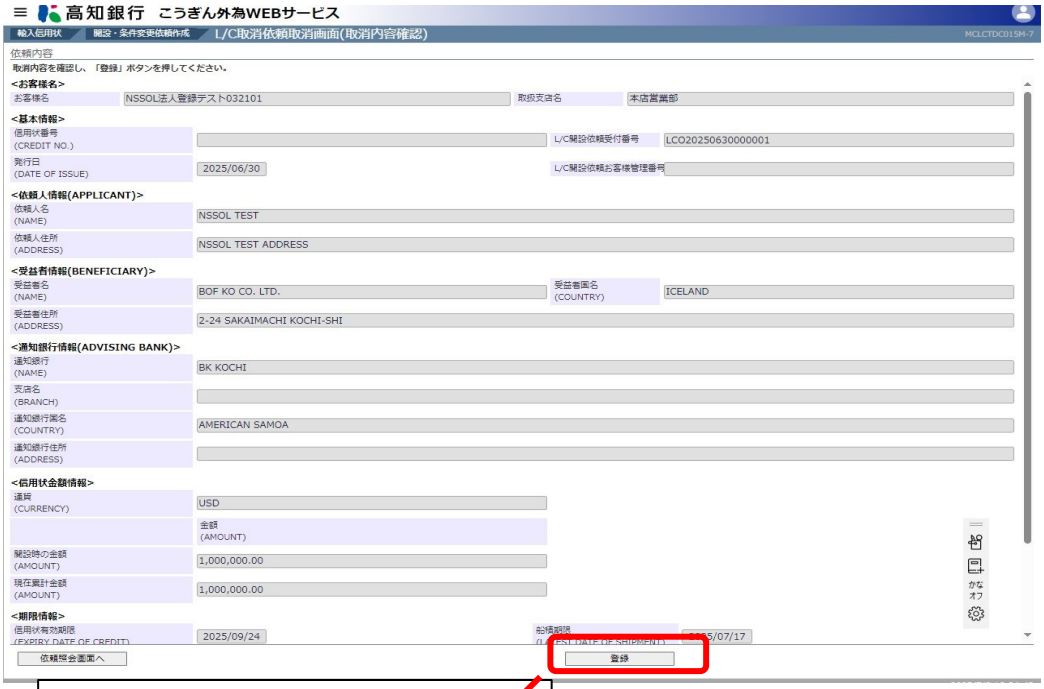
4.1.5 輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼の取消し

本小節では作成された輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼の取消しの操作についてご説明いたします。

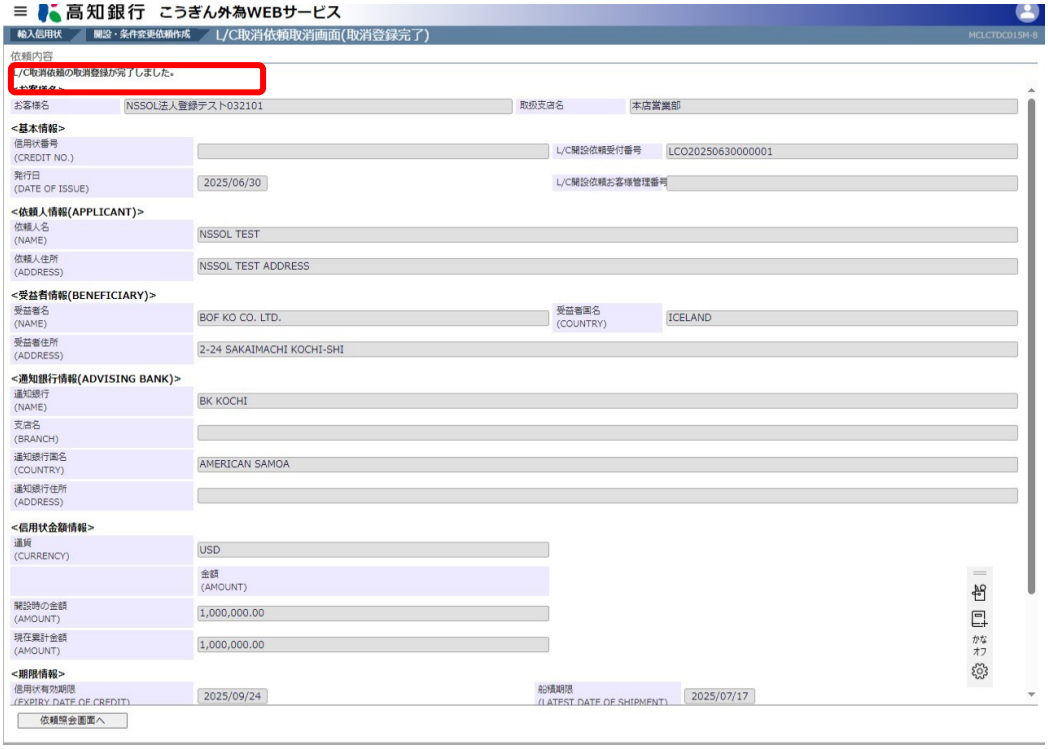
(1) L/C 開設・条件変更依頼照会画面の画面上部の抽出条件にて条件を設定し、[抽出]ボタンを押下してください。
依頼一覧から取消対象の依頼のラジオボタンをチェックし、[取消し]ボタンを押下してください。
取り消しが可能な依頼は、ステータスが「承認待ち」、「差戻し」、「返却」の状態の依頼のみです。



(2) L/C 開設(条件変更・取消)依頼取消画面(取消内容確認)にて、取消しを行う輸入信用状開設(条件変更/取消)依頼の内容を確認し、問題が無ければ、[登録]ボタンを押下して取消内容を登録してください。



(3) 取消しの登録が完了されると、メッセージが表示されます。



マスターデータ管理業務

本章では、輸入信用状開設・条件変更取引のマスターデータ管理の操作についてご説明いたします。

4.2 受益者情報管理

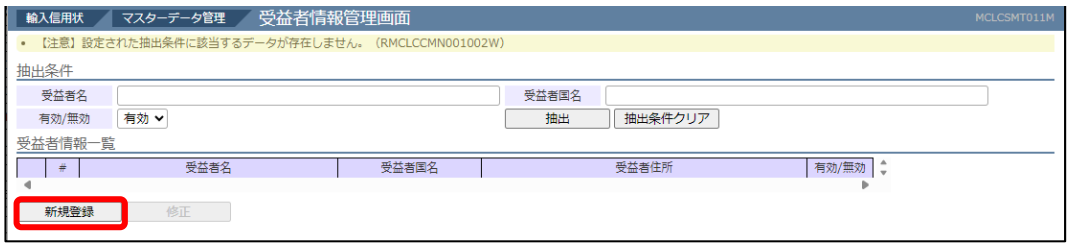
本節では、輸入信用状開設依頼を作成する際に指定する受益者情報のマスターデータを登録、管理する操作についてご説明いたします。
事前に受益者の各情報を登録しておくことで、輸入信用状開設依頼作成時に受益者情報を読み込むことができるため、入力の手間を省略することができます。

4.2.1 受益者情報新規登録

本小節では、受益者情報を新規に作成する操作についてご説明いたします。

(1)メニューより[受益者情報管理]ボタンを押下し、受益者情報管理画面を表示してください。

(2)受益者情報管理画面より[新規登録]ボタンを押下してください。

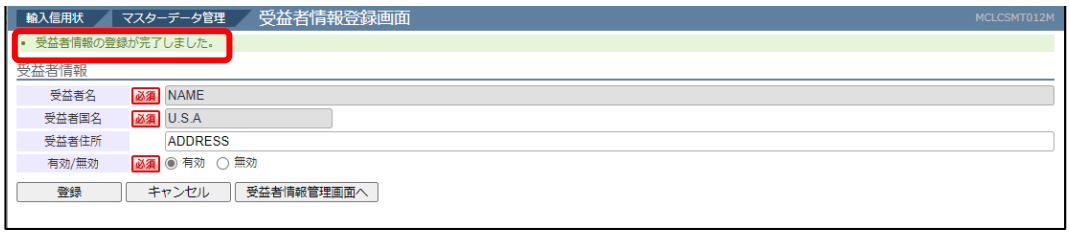


(3)受益者情報登録画面より、登録する受益者の各情報を入力してください。
情報の入力が完了しましたら、[登録]ボタンを押下して入力した受益者情報を登録してください。続けて、確認メッセージが表示されますので[OK]ボタンを押下します。
※[受益者情報管理画面へ]ボタンを押下すると、受益者情報管理画面へ戻ります。入力していた内容を保存していない場合は、保存されず、破棄されます。

入力項目の説明は下表のとおりです。

No.	項目名	省略可否	桁数	内容
1	受益者名	否	70	受益者（輸出者）の名称を入力します。
2	受益者国名	否	35	受益者（輸出者）の国名を選択します。
3	受益者住所	可	70	受益者（輸出者）の住所を入力します。
4	有効/無効	否	-	登録するマスターデータが有効か無効かを選択します。無効にした場合、マスターデータ検索画面に表示されません。

(4)受益者情報の登録が完了すると、メッセージが表示されます。
登録された受益者情報は、L/C 開設依頼作成画面から読み込むことができます。



4.2.2 受益者情報修正

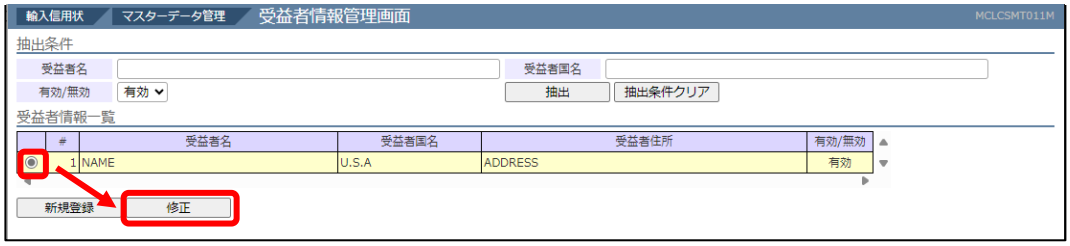
本小節では、登録済みの受益者情報を修正する操作についてご説明いたします。

(1)受益者情報管理画面の抽出条件を入力し、[抽出]ボタンを押下してください。

抽出条件項目の説明は下表のとおりです。

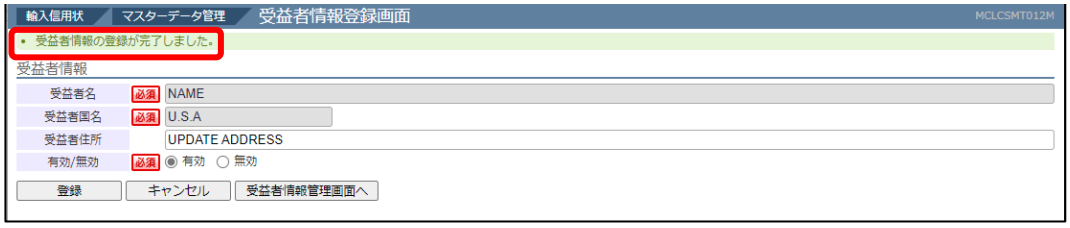
No.	項目名	内容
1	受益者名	受益者名（輸出者名）を入力します。 入力した文字列に部分一致したデータが抽出されます。
2	受益者国名	受益者（輸出者）の国名を入力します。 入力した文字列に部分一致したデータが抽出されます。
3	有効/無効	有効か無効かを選択します。

(2)抽出された受益者情報一覧から修正する受益者情報のラジオボタンをチェックし、[修正]ボタンを押下してください。



(3)受益者情報登録画面に現在の登録内容が表示されます。
登録内容を修正し、[登録]ボタンを押下してください。確認メッセージが表示されますので、[OK]ボタンを押下してください。

(4)受益者情報の登録が完了すると、メッセージが表示されます。
登録された受益者情報は、L/C 開設依頼作成画面から読み込むことができます。



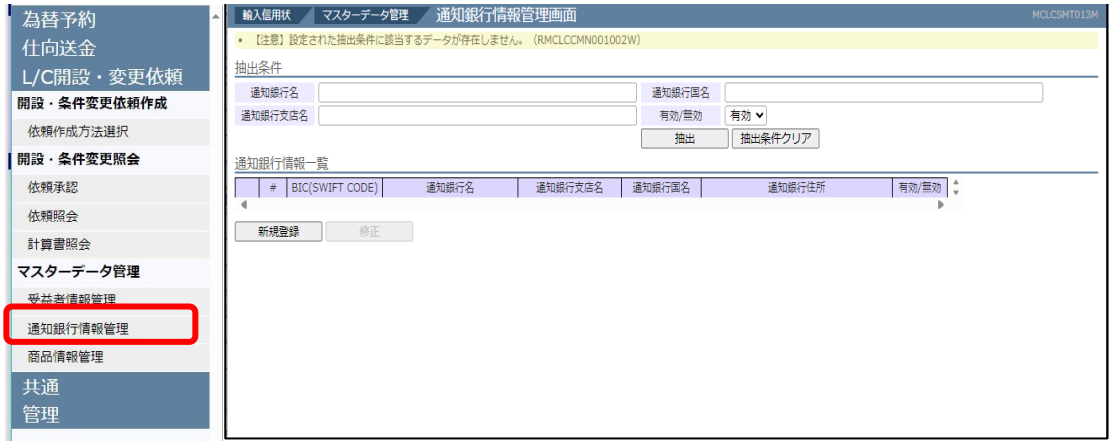
4.3 通知銀行情報管理画面

本節では、輸入信用状開設依頼を作成する際に指定する、通知銀行のマスターデータを登録、管理する操作についてご説明いたします。
事前に通知銀行の各情報を登録しておくことで、輸入信用状開設依頼作成時に通知銀行情報を読み込むことができるため、入力の手間を省略することができます。

4.3.1 通知銀行新規登録

本小節では、通知銀行情報を新規に作成する操作についてご説明いたします。

(1)メニューより[通知銀行情報管理]ボタンを押下し、通知銀行情報管理画面を表示してください。



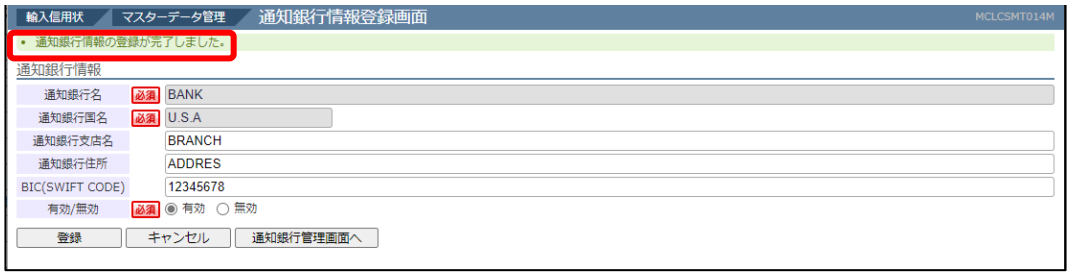
(2)通知銀行情報管理画面より[新規登録]ボタンを押下してください。

(3)通知銀行情報登録画面より、登録する通知銀行の各情報を入力してください。
情報の入力が完了しましたら、[登録]ボタンを押下して入力した通知銀行情報を登録してください。
続けて、確認メッセージが表示されますので[OK]ボタンを押下してください。
※[通知銀行情報管理画面へ]ボタンを押下すると、通知銀行情報管理画面へ戻ります。
入力していた内容を保存していない場合は、保存されず、破棄されます。

入力項目の説明は下表のとおりです。

No.	項目名	省略可否	桁数	内容
1	通知銀行名	否	70	通知銀行の名称を入力します。
2	通知銀行国名	否	35	通知銀行の国名を選択します。
3	通知銀行支店名	可	70	通知銀行の支店名を入力します。
4	通知銀行住所	可	70	通知銀行の住所を入力します。
5	BIC (SWIFT CODE)	可	8 or 11	BIC(SWIFT)コードを入力します。
6	有効/無効	否	-	登録するマスターデータが有効か無効かを選択します。 無効にした場合、マスターデータ検索画面に表示されません。

(4)通知銀行情報の登録が完了すると、メッセージが表示されます。
登録された通知銀行情報は、L/C 開設依頼作成画面から読み込むことができます。



4.3.2 通知銀行情報修正

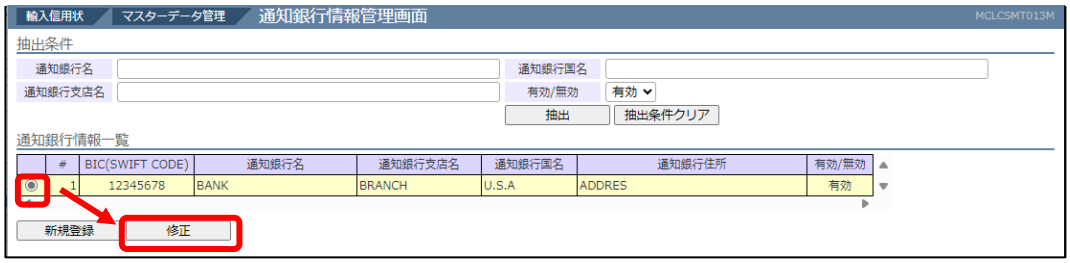
本小節では、登録済みの通知銀行情報を修正する操作をご説明いたします。

(1)通知銀行情報管理画面の抽出条件を入力し、[抽出]ボタンを押下してください。

抽出条件項目の説明は下表のとおりです。

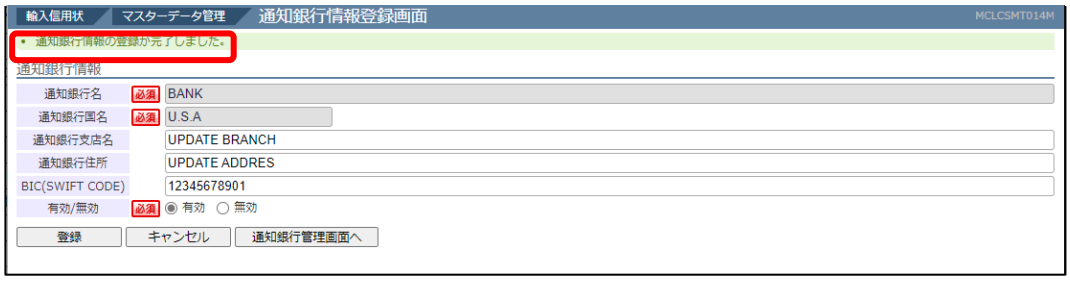
No.	項目名	内容
1	通知銀行名	通知銀行の名称を入力します。 入力した文字列に部分一致したデータが抽出されます。
2	通知銀行国名	通知銀行の国名を入力します。 入力した文字列に部分一致したデータが抽出されます。
3	通知銀行支店名	通知銀行支店名を入力します。 入力した文字列に部分一致したデータが抽出されます。
4	有効/無効	有効か無効かを選択します。

(2)抽出された通知銀行情報一覧から修正する通知銀行情報のラジオボタンをチェックし、[修正]ボタンを押下してください。



(3)通知銀行情報登録画面へ現在の登録内容が表示されます。
登録内容を修正し、[登録]ボタンを押下してください。確認メッセージが表示されますので、[OK]ボタンを押下してください。

(4)通知銀行情報の登録が完了するとメッセージが表示されます。
登録された通知銀行情報は、L/C 開設依頼作成画面から読み込むことができます。



4.4 商品情報管理画面

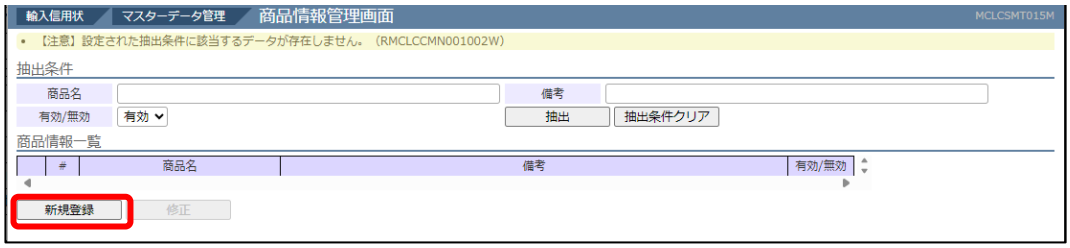
本節では、輸入信用状開設依頼を作成する際に指定する、商品情報のマスターデータを登録、管理する操作についてご説明いたします。
事前に商品情報の各情報を登録しておくことで、輸入信用状開設依頼作成時に商品情報を読み込むことができるため、入力の手間を省略することができます。

4.4.1 商品情報新規登録

本小節では、商品情報を新規に作成する操作についてご説明いたします。

(1)メニューより[商品情報管理]ボタンを押下し、商品情報管理画面を表示してください。

(2)商品情報管理画面より[新規登録]ボタンを押下してください。

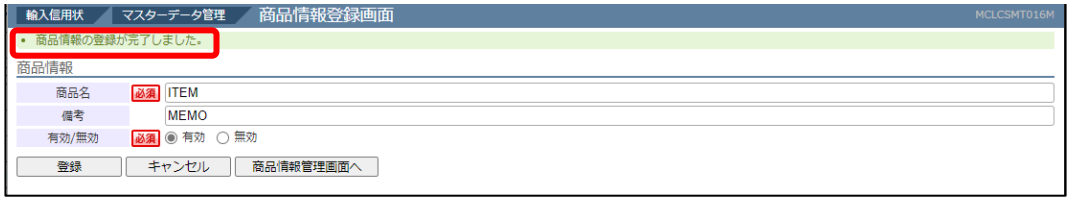


(3)商品情報登録画面より、登録する商品の各情報を入力してください。
情報の入力が完了しましたら、[登録]ボタンを押下して入力した商品情報を登録してください。
続けて、確認メッセージが表示されますので[OK]ボタンを押下してください。
※[商品情報管理画面へ]ボタンを押下すると、商品情報管理画面へ戻ります。入力していた内容を保存していない場合は、保存されず、破棄されます。

入力項目の説明は下表のとおりです。

No.	項目名	省略可否	桁数	内容
1	商品名	否	60	商品名を入力します。 入力可能文字：半角英数大文字、下記の記号 /-?:().,'+半角スペース
2	備考	可	11	備考を入力します。
3	有効/無効	否	-	登録するマスターデータが有効か無効かを選択します。 無効にした場合、マスターデータ検索画面に表示されません。

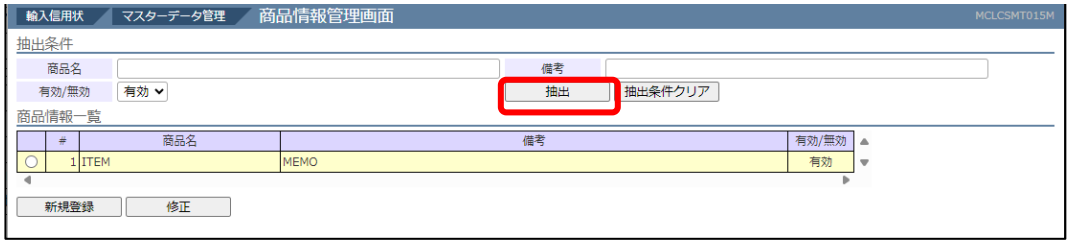
(4)商品情報の登録が完了すると、メッセージが表示されます。
登録された商品情報は、L/C 開設依頼作成画面から読み込むことができます。



4.4.2 商品情報修正

本小節では、登録済みの商品情報を修正する操作をご説明いたします。

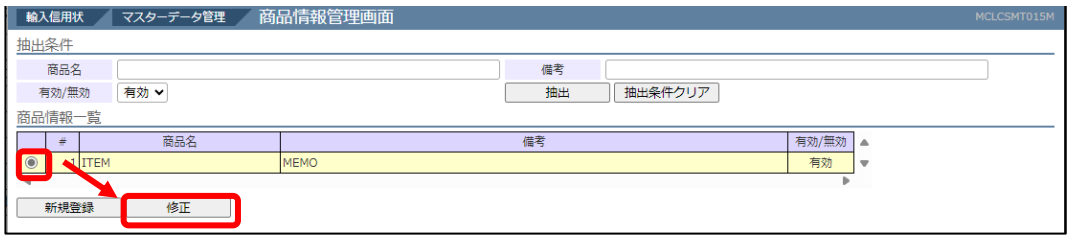
(1)商品情報管理画面の抽出条件を入力し、[抽出]ボタンを押下してください。



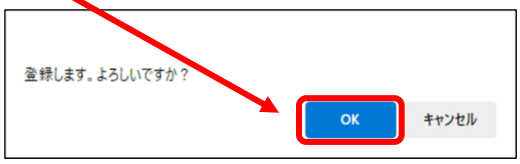
抽出条件項目の説明は下表のとおりです。

No.	項目名	内容
1	商品名	商品名を入力します。 入力した文字列に部分一致したデータが抽出されます。
2	備考	備考を入力します。 入力した文字列に部分一致したデータが抽出されます。
3	有効/無効	有効か無効かを選択します。

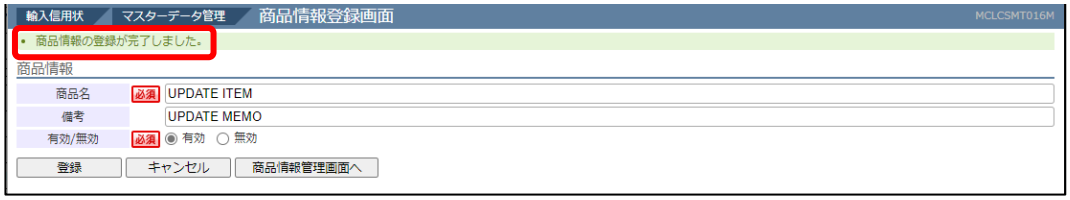
(2)抽出された商品情報一覧から修正する商品情報のラジオボタンをチェックし、[修正]ボタンを押下してください。



(3)商品情報登録画面へ現在の登録内容が表示されます。
登録内容を修正し、[登録]ボタンを押下してください。
確認メッセージが表示されますので、[OK]ボタンを押下してください。



(4)商品情報の登録が完了するとメッセージが表示されます。登録された商品情報は、L/C開設依頼作成画面から読み込むことができます。



5　付録

5.1　[付録Ⅰ]　国名一覧

本サービスで選択可能な国名の一覧です。

一覧に記載のない国については取引店または契約店へお問い合わせのうえ、窓口でのお取扱いをお願いします。

北米	
アメリカ合衆国	U.S.A
カナダ	CANADA
アジア	
インド	INDIA
インドネシア	INDONESIA
韓国	KOREA
カンボジア	CAMBODIA
シンガポール	SINGAPORE
スリランカ	SRI LANKA
タイ	THAILAND
台湾	TAIWAN
中国	CHINA
日本	JAPAN
ネパール	NEPAL
パキスタン	PAKISTAN
バングラディッシュ	BANGLADESH
フィリピン	PHILIPPINES
ブータン	BHUTAN
ブルネイ	BRUNEI
ベトナム	VIETNAM
香港	HONG KONG
マカオ	MACAO
マレーシア	MALAYSIA
ミャンマー	MYANMAR
モルディブ	MALDIVES
モンゴル	MONGOLIA
ラオス	LAOS
オセアニア	
オーストラリア	AUSTRALIA
サモア独立国	SAMOA
ソロモン諸島	SOLOMON ISLANDS
ニュージーランド	NEW ZEALAND
バヌアツ	VANUATU
パプアニューギニア	PAPUA NEW GUINEA
フィジー	FIJI
マーシャル諸島	MARSHALL ISLANDS

ヨーロッパ	
アイスランド	ICELAND
アイルランド	IRELAND
イギリス	UNITED KINGDOM
イタリア	ITALY
オーストリア	AUSTRIA
オランダ	NETHERLANDS
キプロス	CYPRUS
ギリシャ	GREECE
クロアチア	CROATIA
スイス	SWITZERLAND
スウェーデン	SWEDEN
スペイン	SPAIN
スロベニア	SLOVENIA
デンマーク	DENMARK
ドイツ	GERMANY
ノルウェー	NORWAY
フィンランド	FINLAND
フランス	FRANCE
ベルギー	BELGIUM
ポルトガル	PORTUGAL
マルタ	MALTA
モナコ	MONACO
リヒテンシュタイン	LIECHTENSTEIN
ルクセンブルク	LUXEMBOURG
ラテンアメリカ	
アルゼンチン	ARGENTINA
ウルグアイ	URUGUAY
エクアドル	ECUADOR
エルサルバドル	EL SALVADOR
グアテマラ	GUATEMALA
コスタリカ	COSTA RICA
コロンビア	COLOMBIA
チリ	CHILE
ニカラグア	NICARAGUA
パラグアイ	PARAGUAY
ブラジル	BRAZIL
ベネズエラ	VENEZUELA
ベリーズ	BELIZE
ペルー	PERU
ボリビア	BOLIVIA
ホンジュラス	HONDURAS
メキシコ	MEXICO

アフリカ	
アルジェリア	ALGERIA
ウガンダ	UGANDA
エスワティニ	ESWATINI
エチオピア	ETHIOPIA
ガーナ	GHANA
ケニア	KENYA
コートジボワール	IVORY COAST
コンゴ共和国	CONGO
ザンビア	ZAMBIA
ジンバブエ	ZIMBABWE
セーシェル	SEYCHELLES
タンザニア	TANZANIA
チュニジア	TUNISIA
ナイジェリア	NIGERIA
ナミビア	NAMIBIA
マダガスカル	MADAGASCAR
南アフリカ	SOUTH AFRICA
モーリシャス	MAURITIUS
モザンビーク	MOZAMBIQUE
モロッコ	MOROCCO
ルワンダ	RWANDA
中近東	
アラブ首長国連邦	UNITED ARAB EMIRATES
イエメン	YEMEN
イスラエル	ISRAEL
イラク	IRAQ
エジプト	EGYPT
オマーン	OMAN
カタール	QATAR
クウェート	KUWAIT
サウジアラビア	SAUDI ARABIA
トルコ	TURKEY
バーレーン	BAHRAIN
ヨルダン	JORDAN
レバノン	LEBANON

東欧諸国	
アゼルバイジャン	AZERBAIJAN
アルバニア	ALBANIA
アルメニア	ARMENIA
ウクライナ	UKRAINE
ウズベキスタン	UZBEKISTAN
エストニア	ESTONIA
カザフスタン	KAZAKHSTAN
キルギス	KYRGYZ
ジョージア	GEORGIA
スロバキア	SLOVAKIA
セルビア	SERBIA
タジキスタン	TAJIKISTAN
チェコ	CZECH REPUBLIC
トルクメニスタン	TURKMENISTAN
ハンガリー	HUNGARY
ブルガリア	BULGARIA
ベラルーシ	BELARUS
ポーランド	POLAND
モルドバ	MOLDOVA
ラトビア	LATVIA
リトアニア	LITHUANIA
ルーマニア	ROMANIA
ロシア	RUSSIA FEDERATION
カリブ海諸国	
アンギラ	ANGUILLA
アンティグア・バーブーダ	ANTIGUA AND BARBUDA
ケイマン諸島	CAYMAN
ジャマイカ	JAMAICA
ドミニカ共和国	DOMINICAN REPUBLIC
ドミニカ国	COMMONWEALTH OF DOMINICA
トリニダードトバコ	TRINIDAD AND TOBAGO
バージン諸島	VIRGIN ISLANDS
パナマ	PANAMA
バハマ	BAHAMAS
バミューダ	BERMUDA
バルバドス	BARBADOS
プエルトリコ	PUERTO RICO